

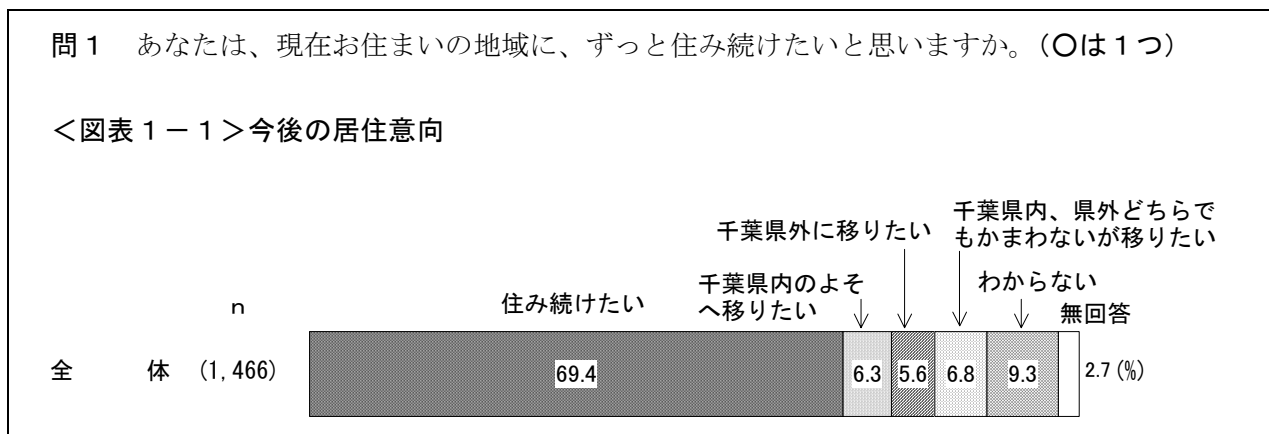
1 環境と生活について

(1) 今後の居留意向

◇「住み続けたい」が約7割と多い

問1 あなたは、現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

<図表1-1>今後の居留意向



現在住まいの地域に、今後の居留意向を聞いたところ、「住み続けたい」(69.4%)が約7割で多くなっている。一方で、「千葉県内のよそへ移りたい」(6.3%)、「千葉県外に移りたい」(5.6%)、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」(6.8%)を合わせると、『移りたい』(18.7%)は約2割である。(図表1-1)

[参考] 平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体	住み続けたい	『移りたい』			わからない
			県内のよそへ移りたい	県外に移りたい	県内、県外どちらでもかまわないが移りたい	
平成17年度調査	1,081	57.6	7.0	6.3	8.5	19.8
平成18年度調査	1,539	56.1	9.5	5.6	9.8	18.0
今回調査	1,466	69.4	6.3	5.6	6.8	9.3

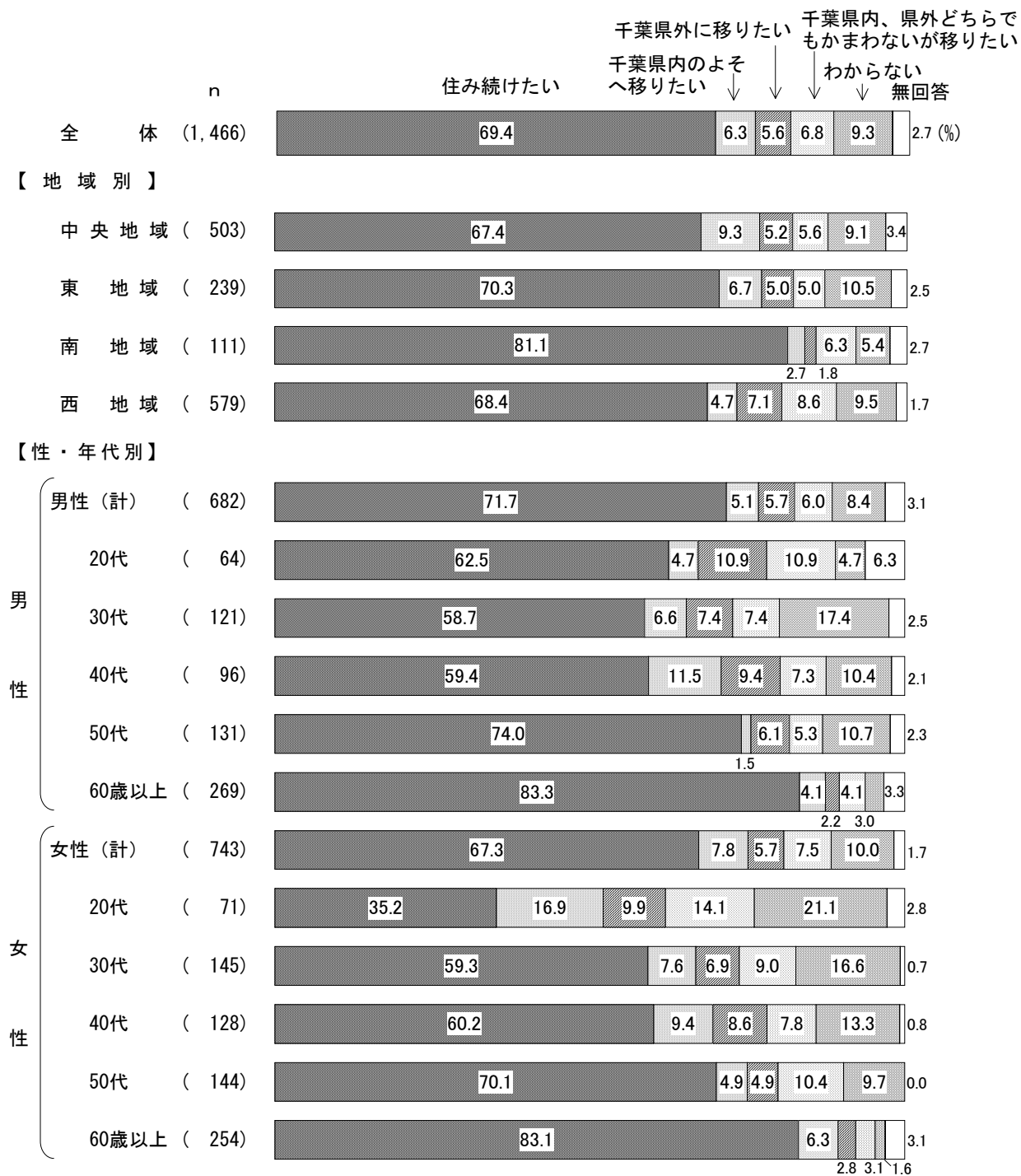
【地域別】

地域別でみると、「住み続けたい」は、「南地域」(81.1%)で8割を超え、それ以外の地域に比べて高くなっている。逆に、『移りたい』は、「中央地域」(20.1%)と「西地域」(20.4%)が2割となっている。(図表1-2)

【性・年代別】

性・年代別でみると、「住み続けたい」が30代以上は男女ともに年代が上がるほど増加しており、男性の60歳以上(83.3%)と女性の60歳以上(83.1%)は8割台半ばとなっている。逆に、『移りたい』は、女性の20代(40.9%)が4割である。(図表1-2)

<図表 1 - 2> 今後の居留意向／地域別、性・年代別

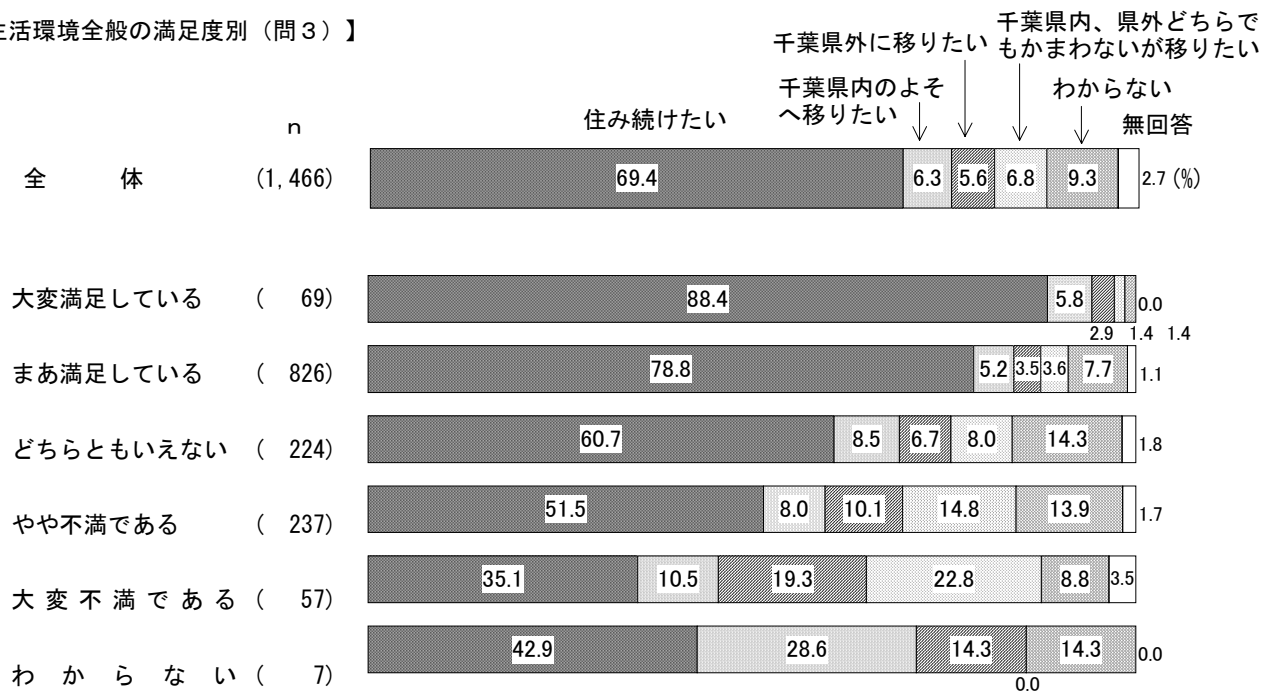


<今後の居留意向と各環境の満足度>

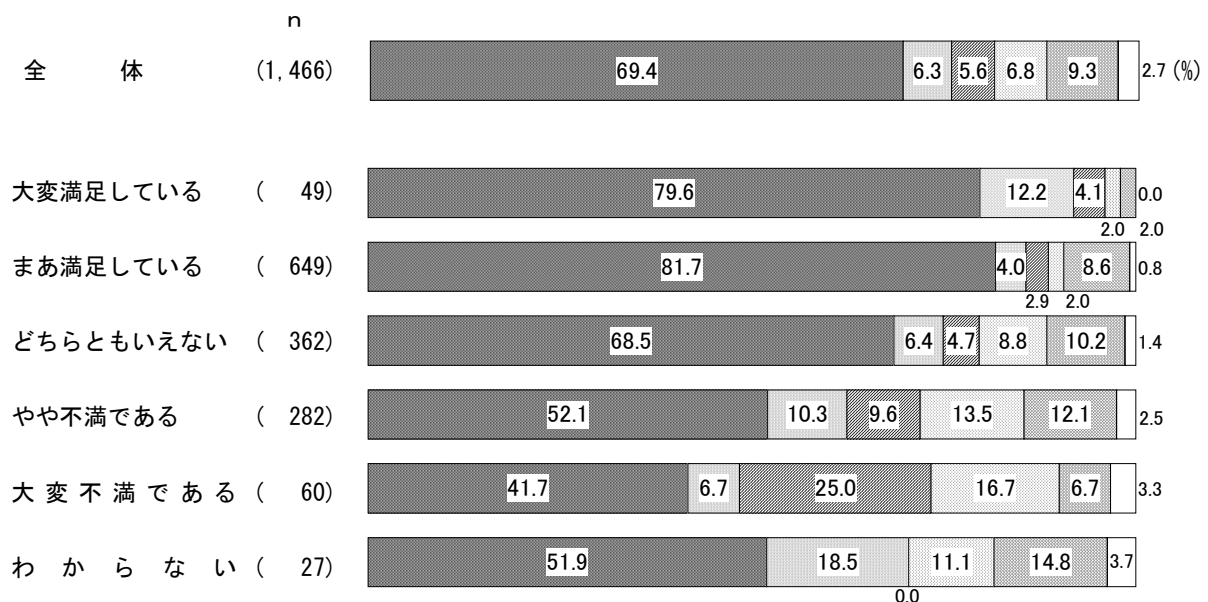
居留意向について、今回の調査における、問3「生活環境全般の満足度」と問5「自然・周辺環境全般の満足度」の設問間のクロス集計を行ったところ、生活環境全般の満足度が高いほど、「住み続けたい」という回答は高くなっている。このことは、自然・周辺環境全般の満足度についても同様である。(図表1-3)

<図表1-3>今後の居留意向と各環境の満足度

【生活環境全般の満足度別(問3)】



【問4のような自然・周辺環境全般(問5)】



(1-1) 住み続けたい理由

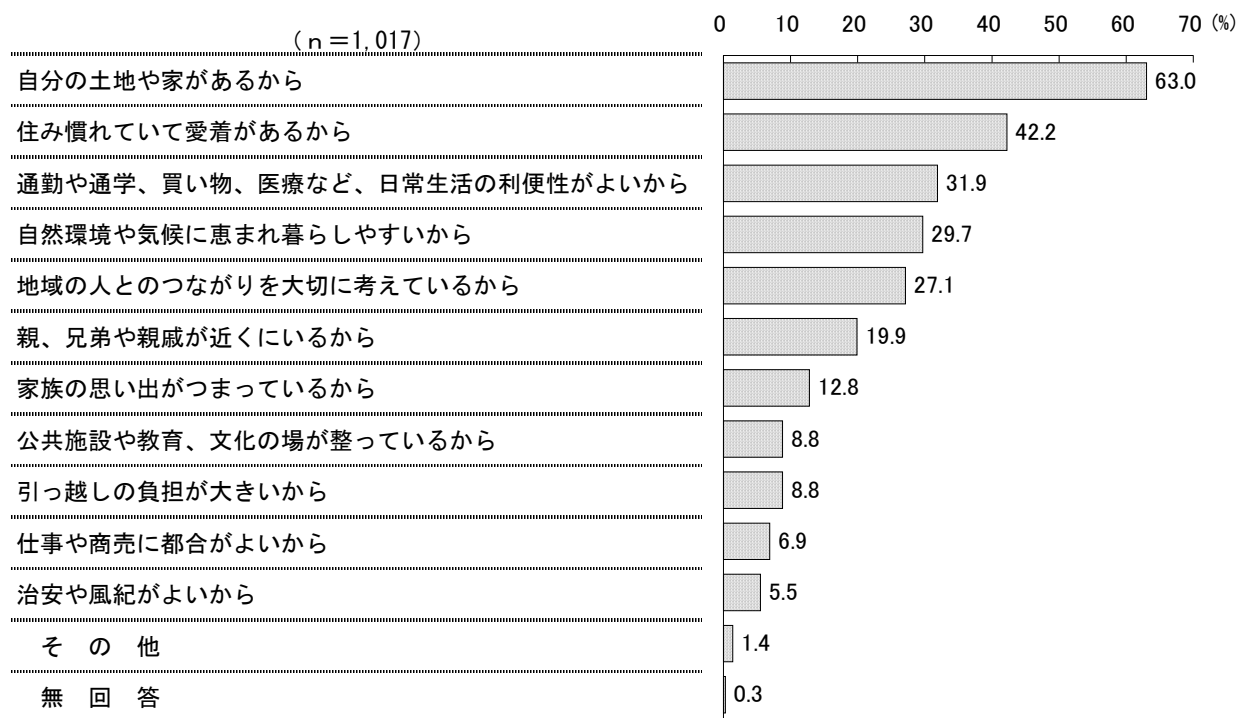
◇「自分の土地や家があるから」が6割台半ば

(問1で「1 住み続けたい」とお答えの方に)

問1-1 あなたが現在お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思う理由は何ですか。

(〇は3つまで)

<図表1-4>住み続けたい理由



「住み続けたい」と回答した1,017人を対象に、住み続けたい理由を3つまで選んでもらったところ、「自分の土地や家があるから」(63.0%)が6割台半ばとなっており、これに「住み慣れていて愛着があるから」(42.2%)と「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性がよいから」(31.9%)が続く。(図表1-4)

【地域別】

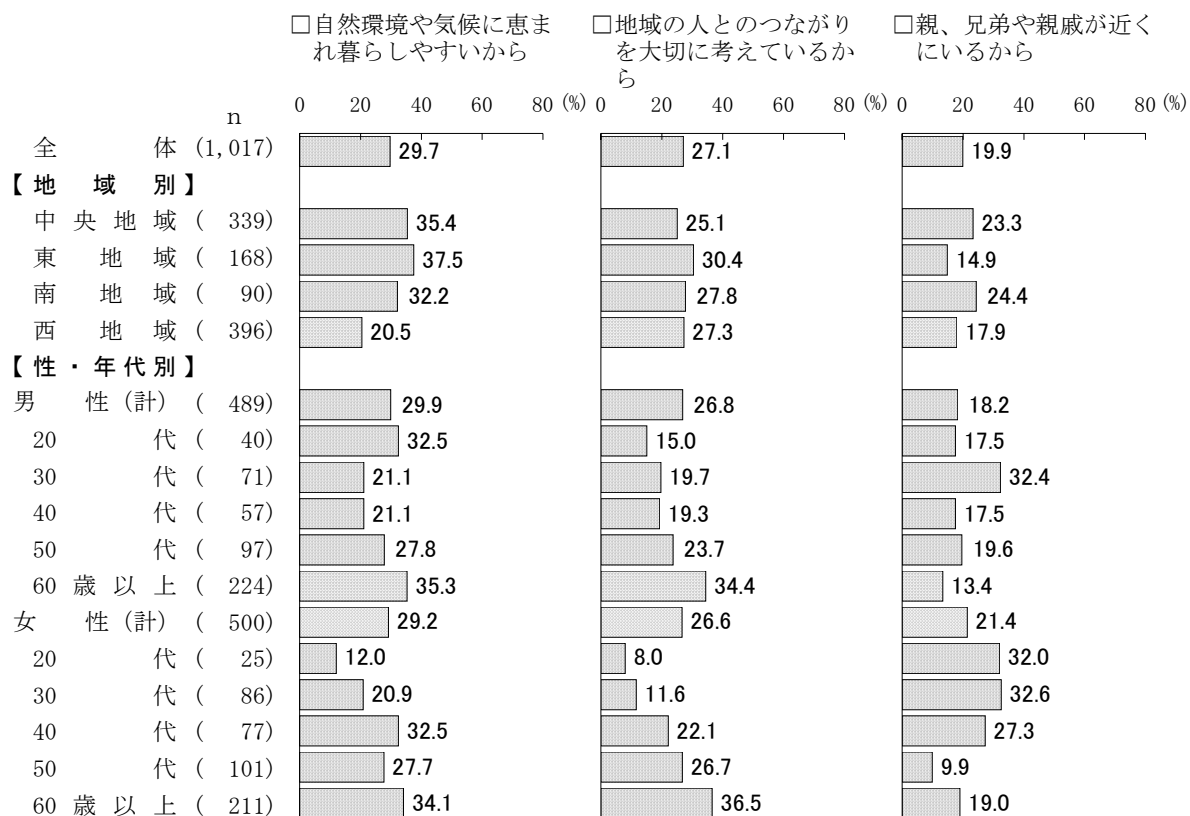
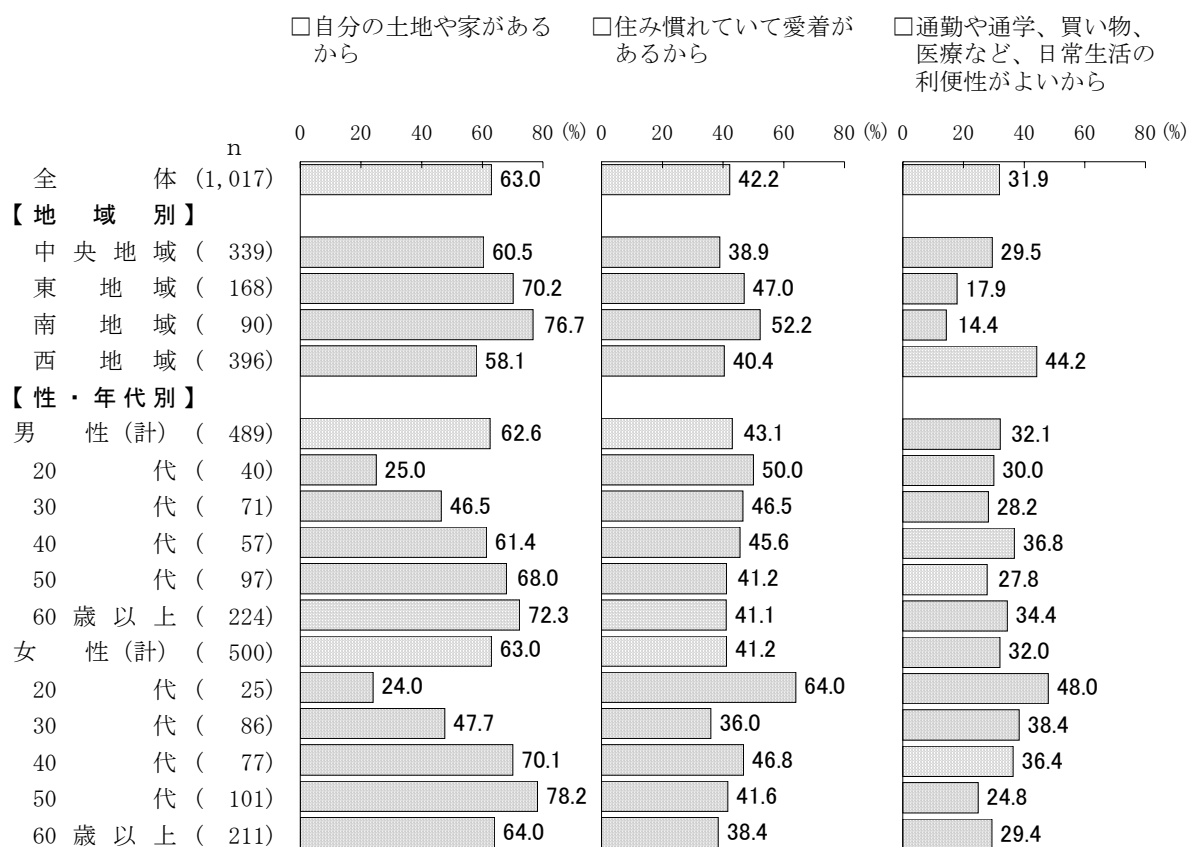
「自分の土地や家があるから」は、「南地域」(76.7%)が最も高く、「西地域」(58.1%)が最も低くなっている。「住み慣れていて愛着があるから」は、「南地域」(52.2%)が最も高く、「中央地域」(38.9%)が最も低くなっている。(図表1-5)

【性・年代別】

「自分の土地や家があるから」は、男性の60歳以上(72.3%)と女性の50代(78.2%)とで7割を越えている。「住み慣れていて愛着があるから」は女性の20代(64.0%)で6割台半ばである。

(図表1-5)

<図表1-5>住みたい理由／地域別、性・年代別（上位6項目）



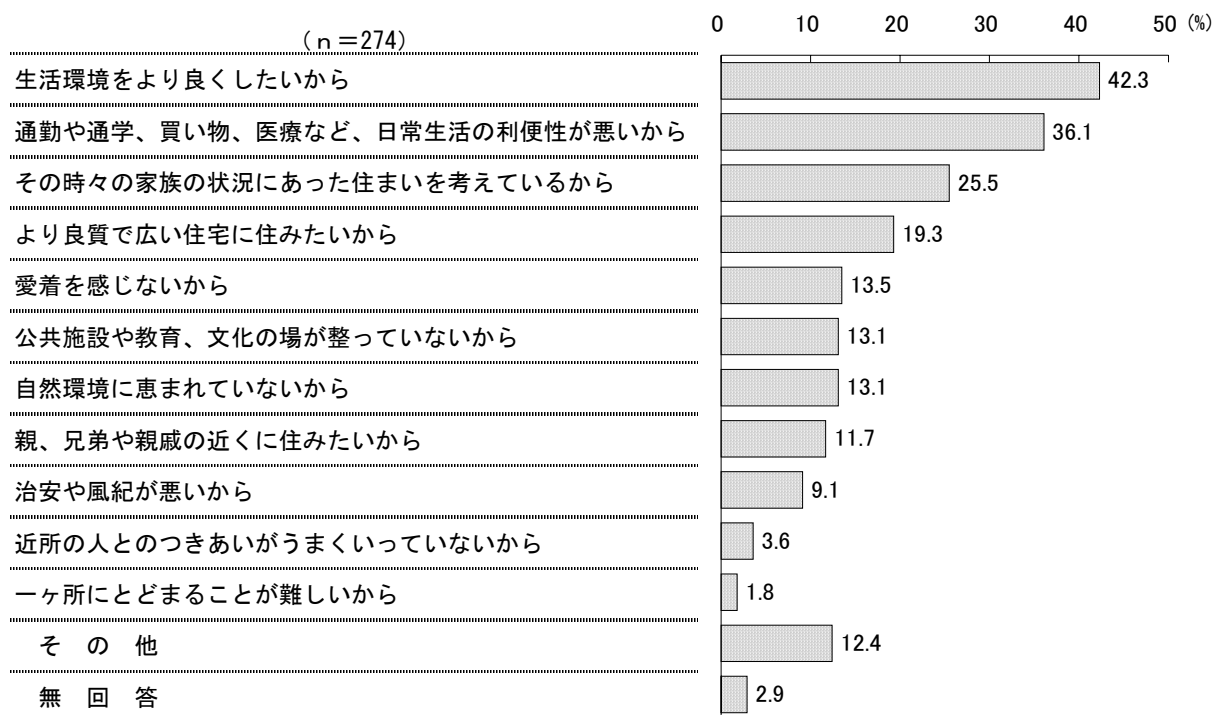
(1-2) 移りたい理由

◇「生活環境をより良くしたいから」が4割を超える

(問1で「2 千葉県内のよそへ移りたい」「3 千葉県外に移りたい」「4 千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」のいずれかをお答えの方に)

問1-2 あなたが現在お住まいの地域から移りたいと思う理由は何ですか。(〇は3つまで)

<図表1-6>移りたい理由



「千葉県内のよそへ移りたい」、「千葉県外に移りたい」、「千葉県内、県外どちらでもかまわないが移りたい」と回答した274人を対象に、移りたい理由を3つまで選んでもらったところ、「生活環境をより良くしたいから」(42.3%)が4割を超え、これに「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」(36.1%)と「その時々家族の状況にあった住まいを考えているから」(25.5%)が続く。(図表1-6)

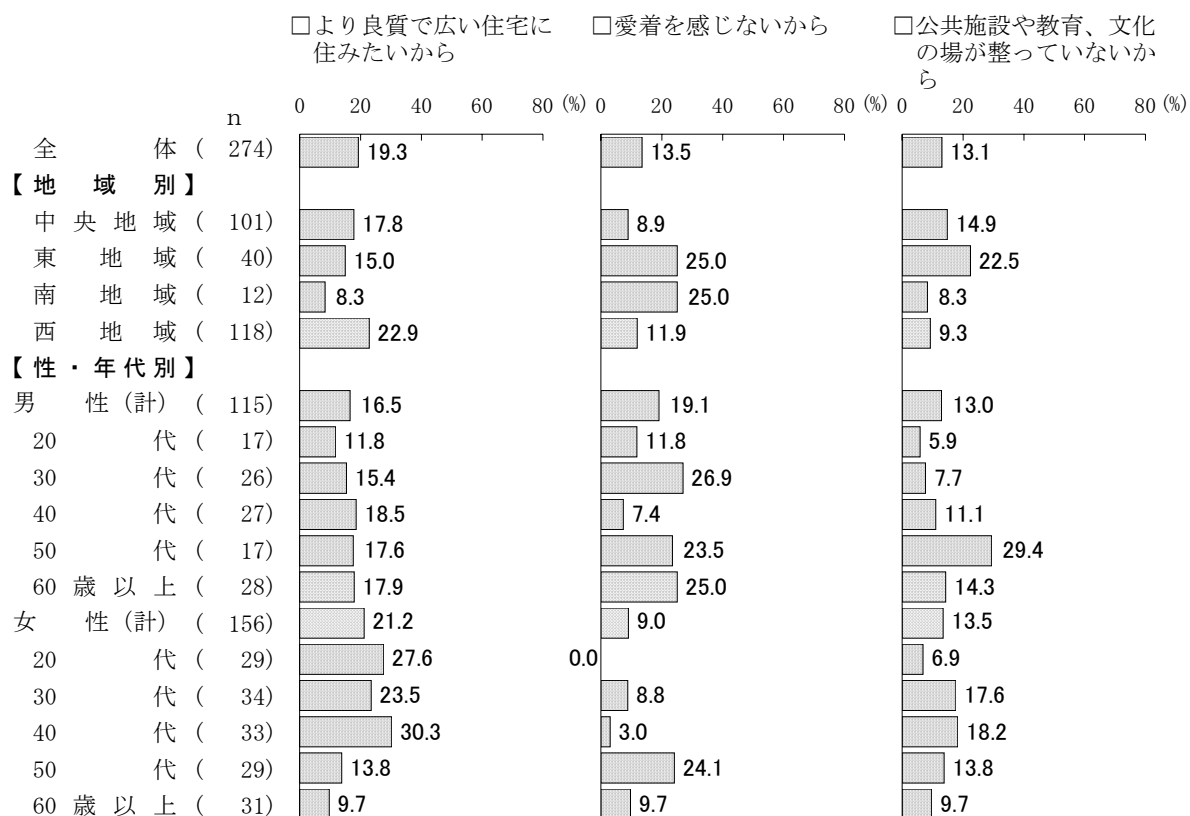
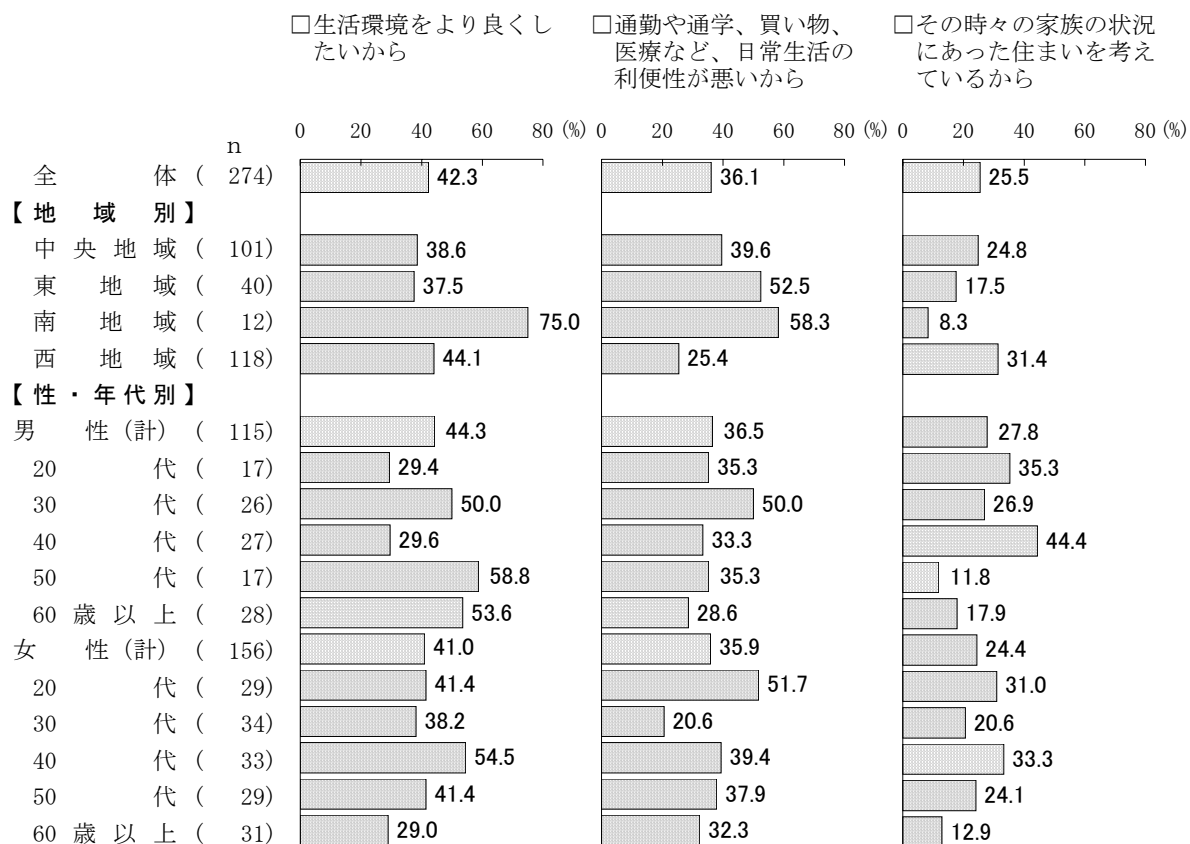
【地域別】

「生活環境をより良くしたいから」は、「南地域」(75.0%)が最も高く、「東地域」(37.5%)が最も低くなっている。「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は、「南地域」(58.3%)が最も高く、「西地域」(25.4%)が最も低くなっている。(図表1-7)

【性・年代別】

「生活環境をより良くしたいから」は、男性の30代(50.0%)、男性の50代(58.8%)、男性の60歳以上(53.6%)と女性の40代(54.5%)とで5割台半ばとなっている。「通勤や通学、買い物、医療など、日常生活の利便性が悪いから」は女性の20代(51.7%)で5割を超えている。(図表1-7)

<図表 1-7>移りたい理由／地域別、性・年代別（上位 6 項目）



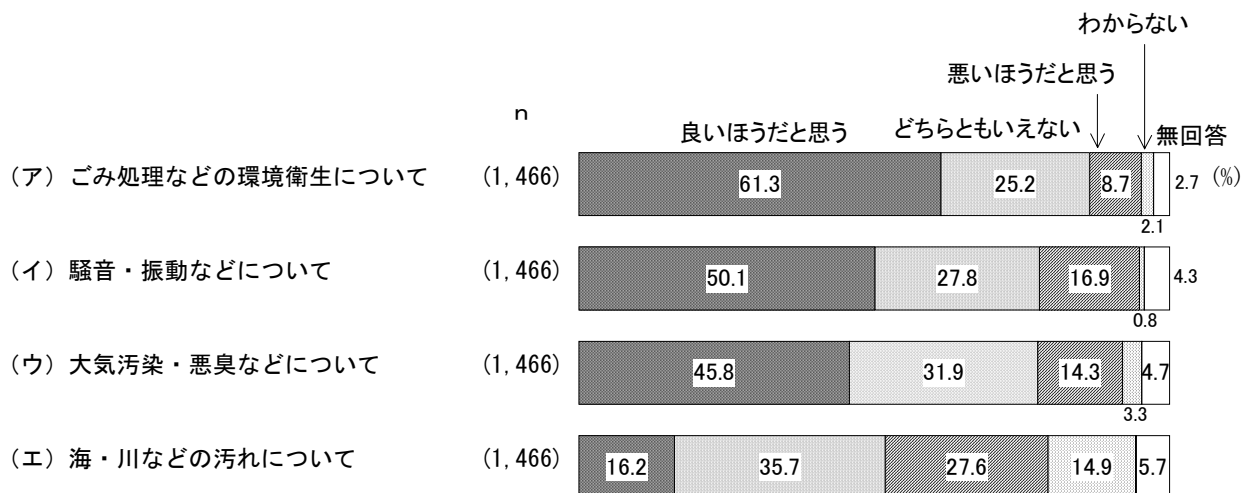
(2) 生活環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉で6割を超える

問2 あなたは、現在お住まいの地域の生活環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

〈図表1-8〉生活環境について



生活環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈ごみ処理などの環境衛生について〉(61.3%)で6割を超えている。以下、〈騒音・振動などについて〉(50.1%)で5割、〈大気汚染・悪臭などについて〉(45.8%)で4割台半ばとなっている。一方で、〈海・川などの汚れについて〉は、「良いほうだと思う」(16.2%)が1割台半ばにとどまり、「悪いほうだと思う」(27.6%)が約11ポイント上回っている。(図表1-8)

[参考] 平成15年度・平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体		良いほう だと思う	どちらとも いえない	悪いほう だと思う	わからない
平成15年度調査	2,108	ごみ処理などの 環境衛生について	56.1	30.2	11.7	2.0
平成17年度調査	1,081		55.2	30.1	11.3	3.1
平成18年度調査	1,539		58.2	28.5	10.7	1.8
今回調査	1,466		61.3	25.2	8.7	2.1
平成15年度調査	2,108	騒音・振動などに ついて	46.2	27.5	25.2	1.1
平成17年度調査	1,081		46.0	30.2	21.7	1.6
平成18年度調査	1,539		49.3	28.5	20.1	0.7
今回調査	1,466		50.1	27.8	16.9	0.8
平成15年度調査	2,108	大気汚染・悪臭など について	50.8	32.3	15.6	1.4
平成17年度調査	1,081		41.0	36.2	19.3	3.2
平成18年度調査	1,539		46.7	32.9	15.9	2.9
今回調査	1,466		45.8	31.9	14.3	3.3
平成15年度調査	2,108	海・川などの汚れに ついて	10.8	39.5	33.3	16.5
平成17年度調査	1,081		14.9	33.8	35.5	15.2
平成18年度調査	1,539		15.6	35.3	34.1	13.1
今回調査	1,466		16.2	35.7	27.6	14.9

【地域別】

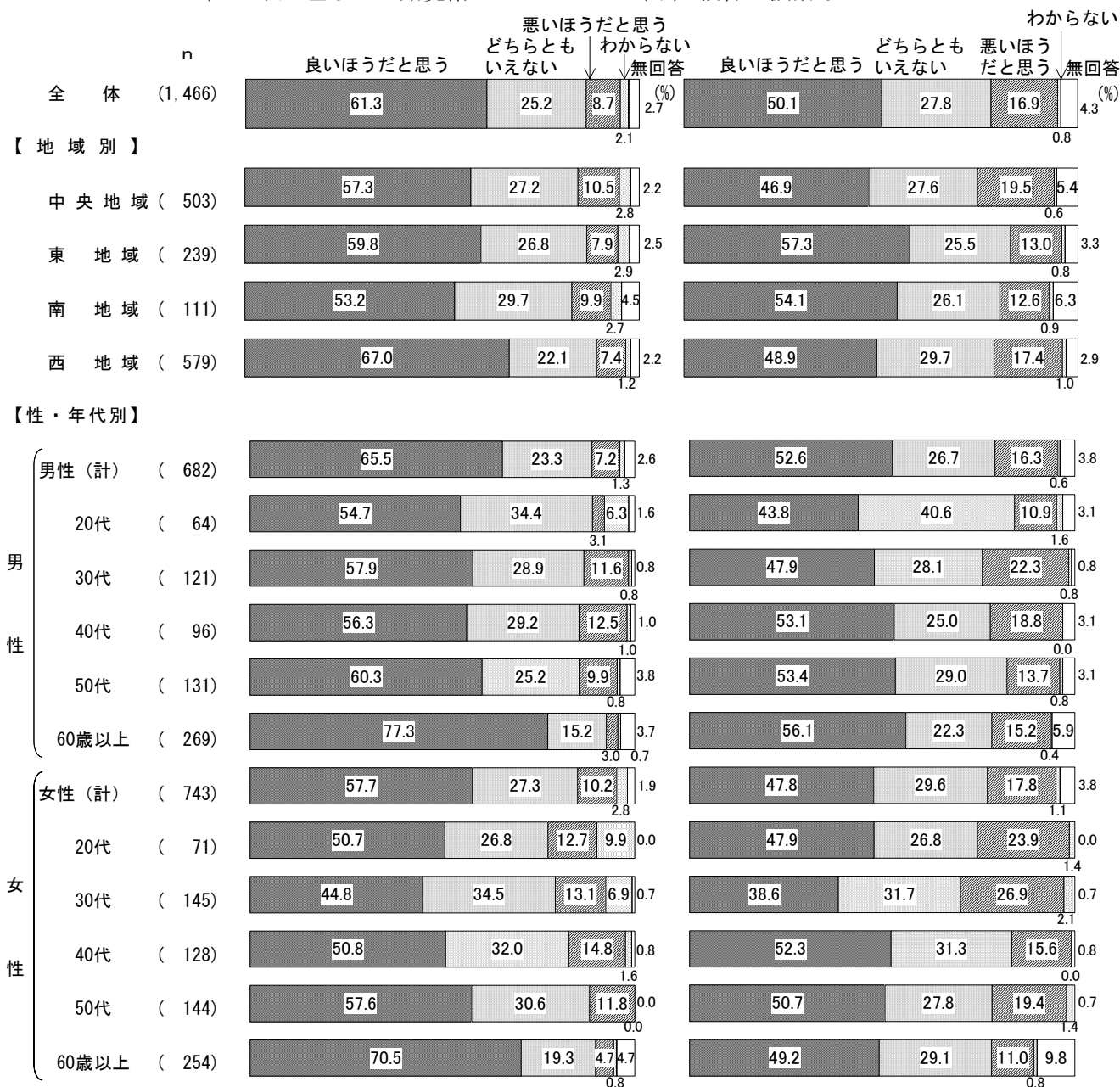
地域別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、「良いほうだと思う」が“西地域”（67.0%）で約7割と他の地域に比べ多く、他の地域でも5割台半ば以上である。〈海・川などの汚れについて〉に関しては、全ての地域で、「悪いほうだと思う」の方が「良いほうだと思う」より多くなっている。（図表1-9）

【性・年代別】

性・年代別でみると、〈ごみ処理などの環境衛生について〉では、「良いほうだと思う」が男性の全ての年代で5割台半ば以上である。50代（60.3%）、60歳以上（77.3%）では6割以上となっている。女性も30代以外で5割を超え、60歳以上（70.5%）は7割である。〈騒音・振動などについて〉では、「良いほうだと思う」は男性で40代以上が5割台半ば、女性も40代、50代で5割以上と高くなっている。また、〈大気汚染・悪臭などについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の50代以上で5割を超えており、〈海・川などの汚れについて〉では、「悪いほうだと思う」が女性の20代（50.7%）で5割となっている。（図表1-9）

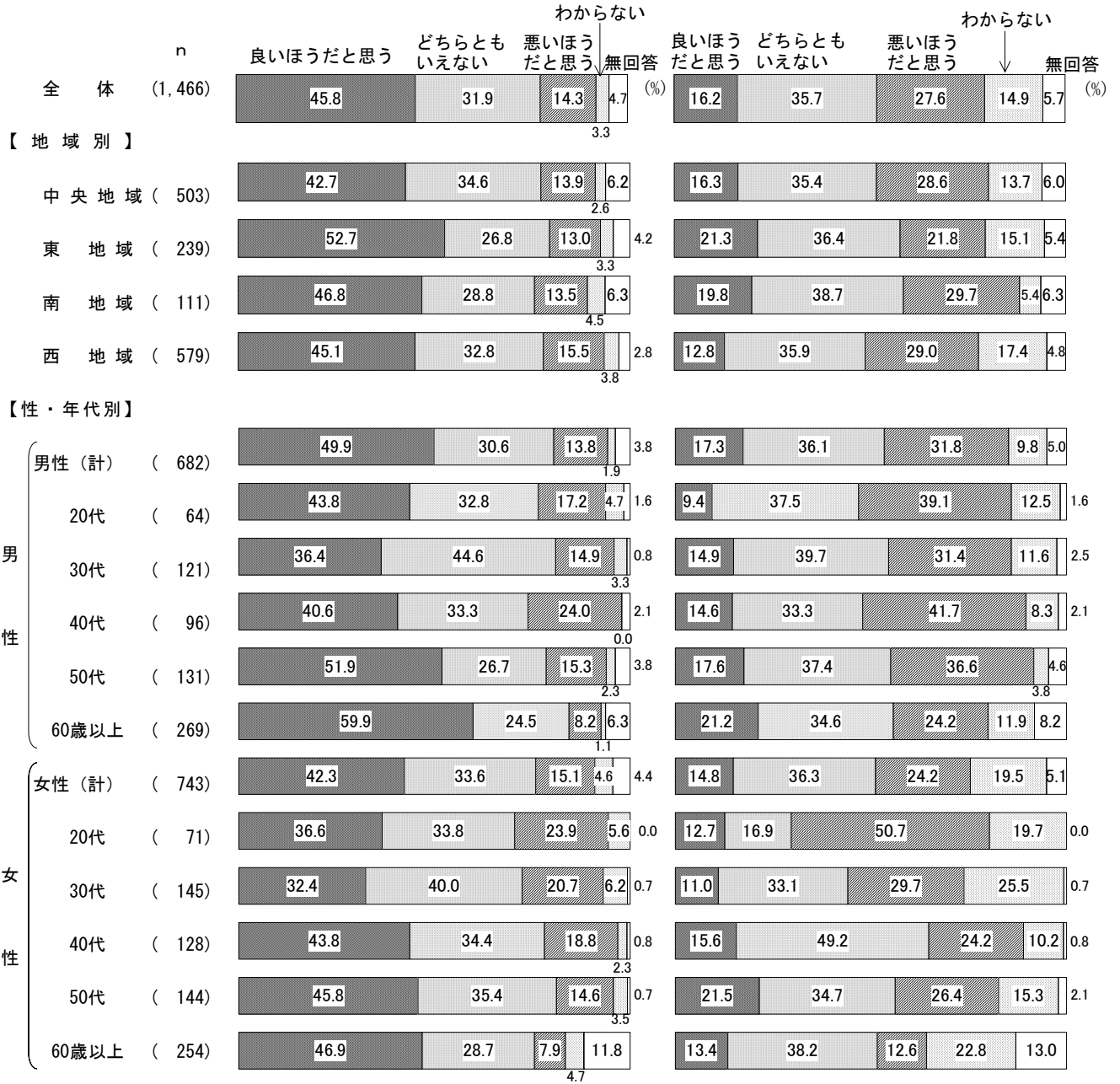
<図表1-9>生活環境について／地域別、性・年代別

ア) ごみ処理などの環境衛生について (イ) 騒音・振動などについて



(ウ) 大気汚染・悪臭などについて

(エ) 海・川などの汚れについて

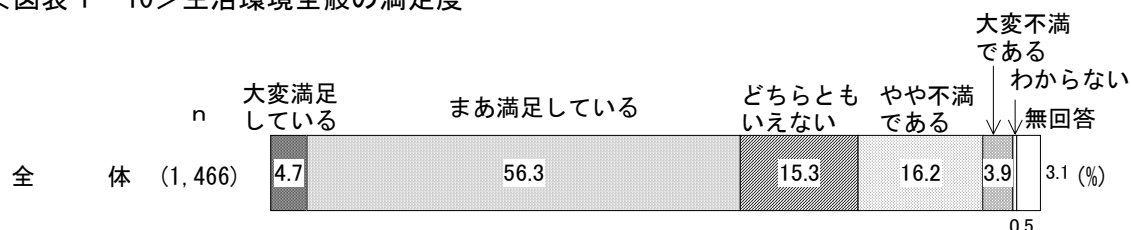


(3) 生活環境全般の満足度

◇『満足している』は6割を超える

問3 あなたは、問2の(ア)～(エ)のような生活環境全般について満足していますか。
(○は1つ)

<図表1-10>生活環境全般の満足度



生活環境全般に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(4.7%)と「まあ満足している」(56.3%)を合わせた『満足している』(61.0%)は6割を超えている。一方、「やや不満である」(16.2%)と「大変不満である」(3.9%)を合わせた『不満である』(20.1%)は2割である。(図表1-10)

[参考] 平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成17年度調査	1,081	55.5	25.1
平成18年度調査	1,539	55.5	26.5
今回調査	1,466	61.0	20.1

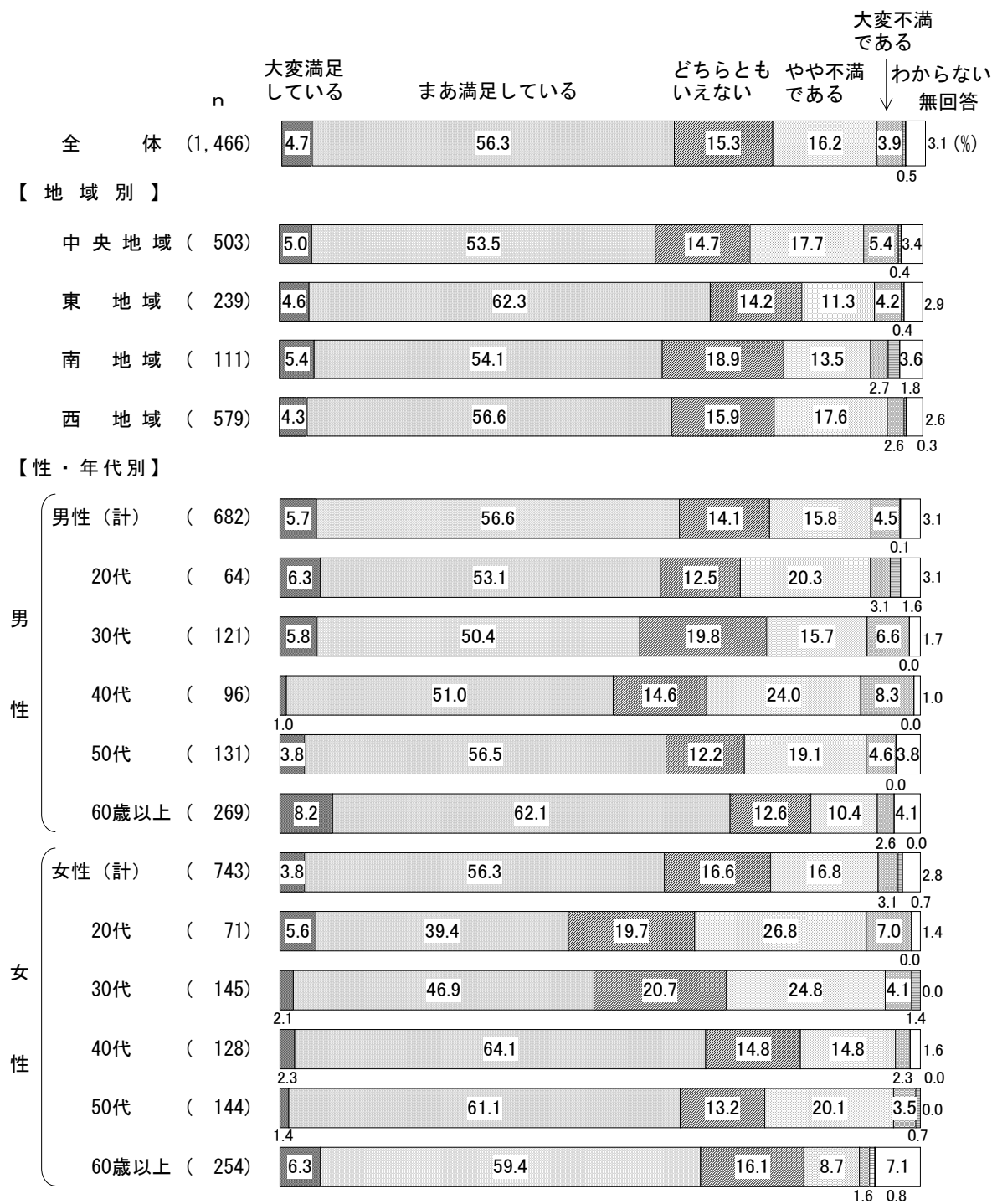
【地域別】

地域別でみると、『満足している』は“東地域”(66.9%)で6割台と最も高くなっている。逆に、『不満である』は、“中央地域”(23.1%)で2割台半ば。(図表1-11)

【性・年代別】

性・年代別でみると、『満足している』は、男性では50代(60.3%)と60歳以上(70.3%)で6割、7割と高い。一方、女性では、40代以上が6割を超え、40代(66.4%)で6割台半ばとなる。なお、『不満である』は、男性の40代(32.3%)と女性の20代(33.8%)が3割台を超え比較的高くなっている。(図表1-11)

<図表 1-11> 生活環境全般の満足度／地域別、性・年代別



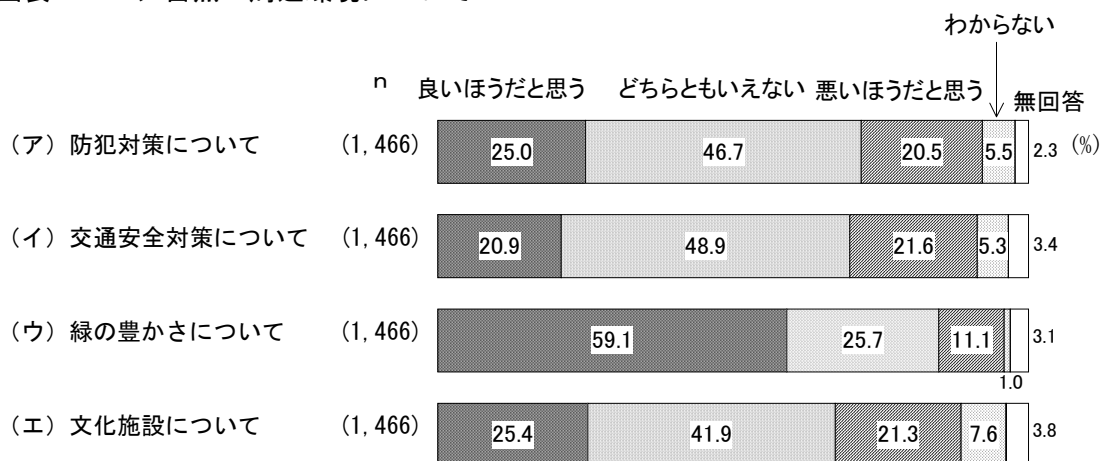
(4) 自然・周辺環境について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉で約6割

問4 あなたは、現在お住まいの地域の自然・周辺環境についてどう思いますか。

(○はそれぞれ1つずつ)

<図表1-12> 自然・周辺環境について



自然・周辺環境に関する4つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈緑の豊かさについて〉(59.1%)で約6割となっている。しかし、それ以外の3項目については、「良いほうだと思う」がいずれも2割台であり、〈交通安全対策について〉は「良いほうだと思う」が「悪いほうだと思う」よりも低くなっている。(図表1-12)

[参考] 平成15年度・平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)

	n 全体		良いほう だと思う	どちらとも いえない	悪いほう だと思う	わからない
平成15年度調査	2,108	防犯対策について (平成15年度は「防犯」)	20.9	49.3	26.1	3.7
平成17年度調査	1,081		18.9	45.9	27.0	6.9
平成18年度調査	1,539		21.4	48.1	25.1	4.3
今回調査	1,466		25.0	46.7	20.5	5.5
平成15年度調査	2,108	交通安全対策について (平成15年度は「交通安全」)	33.3	37.9	27.6	1.5
平成17年度調査	1,081		16.8	48.2	27.5	6.2
平成18年度調査	1,539		19.6	46.5	28.4	4.4
今回調査	1,466		20.9	48.9	21.6	5.3
平成15年度調査	2,108	緑の豊かさについて	60.7	26.7	11.6	0.9
平成17年度調査	1,081		54.0	29.1	14.3	1.7
平成18年度調査	1,539		59.4	25.2	13.3	0.9
今回調査	1,466		59.1	25.7	11.1	1.0
平成15年度調査	2,108	文化施設について	23.3	45.9	25.0	5.7
平成17年度調査	1,081		23.9	42.3	26.4	6.5
平成18年度調査	1,539		23.8	42.6	24.7	7.7
今回調査	1,466		25.4	41.9	21.3	7.6

【地域別】

地域別でみると、「良いほうだと思う」は、〈防犯対策について〉においては“中央地域”（26.4%）、残りの3項目において、“東地域”が他の地域に比べておおむね高くなっている。なお、〈緑の豊かさについて〉に関しては“南地域”（68.5%）も約7割と高い。一方、「悪いほうだと思う」は、〈交通安全対策について〉で“中央地域”（24.7%）、“西地域”（23.5%）が2割台半ば、〈緑の豊かさについて〉で“西地域”（18.3%）が約2割、〈文化施設について〉で“南地域”（29.7%）が約3割と他の地域に比べて高くなっている。（図表1-13）

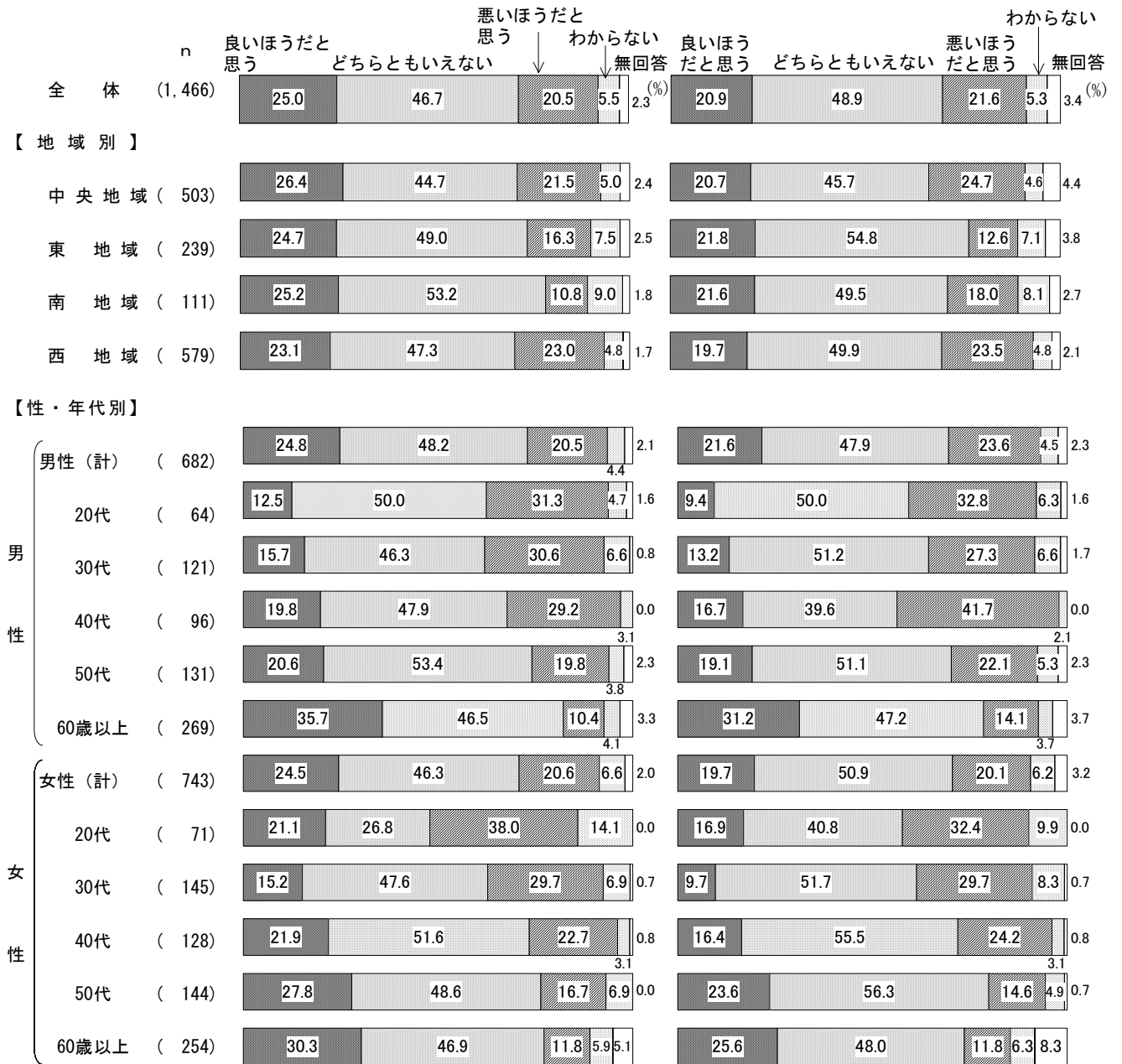
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈防犯対策について〉では、「良いほうだと思う」が男女ともに60歳以上で高くなっており、特に、男性の60歳以上（35.7%）と女性の60歳以上（30.3%）は3割台である。「悪いほうだと思う」は、女性の20代（38.0%）で約4割と最も高くなっている。〈交通安全対策について〉では、「良いほうだと思う」は男性の60歳以上（31.2%）で3割を超え最も高く、「悪いほうだと思う」は男性の40代（41.7%）が4割を超える。〈緑の豊かさについて〉では、「良いほうだと思う」が男性の50代（65.6%）で6割台半ばで最も高く、〈文化施設について〉に関しては、「良いほうだと思う」が年代による違いは特に大きくないものの、「悪いほうだと思う」が女性の50代（30.6%）で3割となっている。（図表1-13）

<図表 1-13> 自然・周辺環境について／地域別、性・年代別

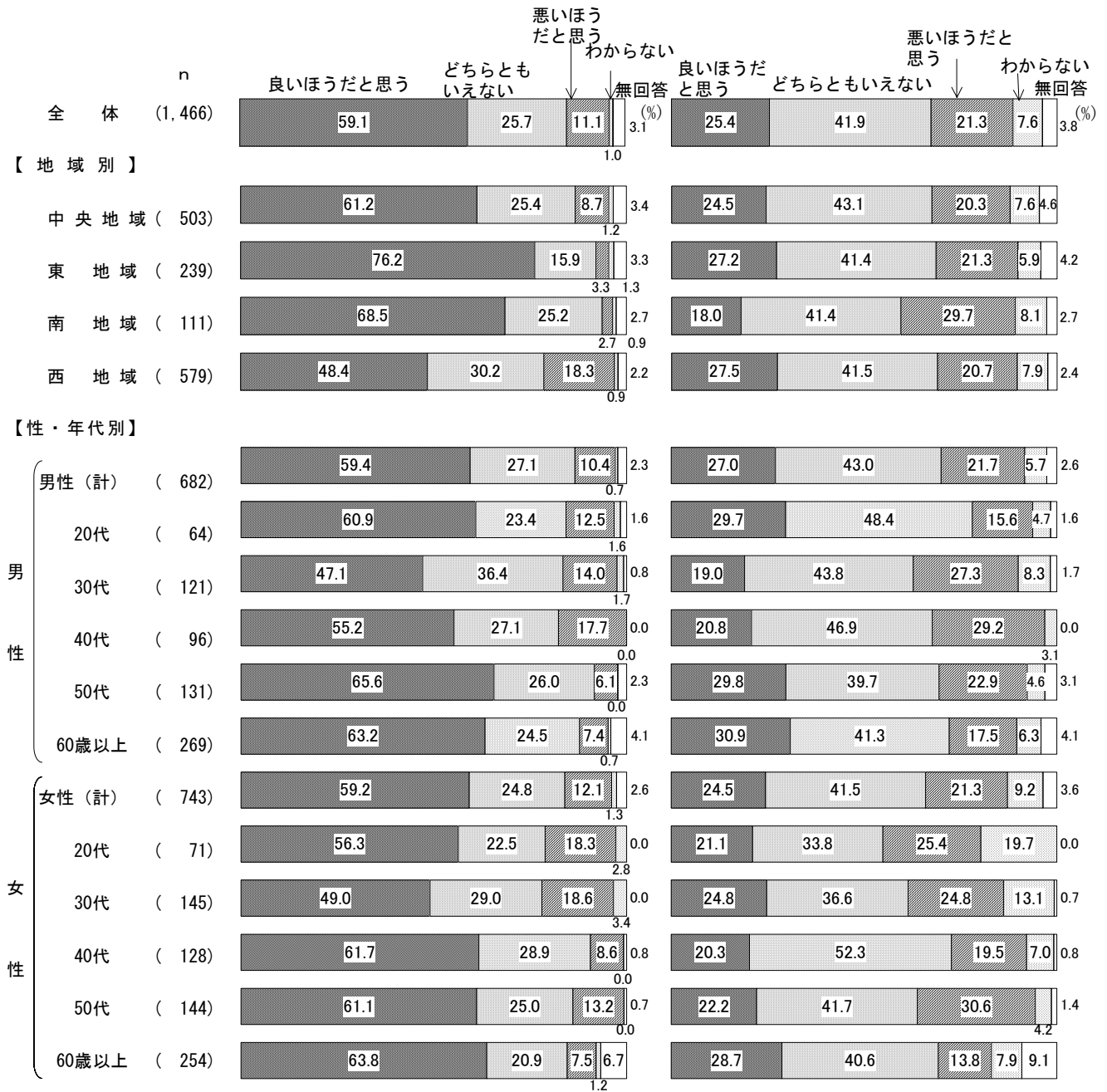
(ア) 防犯対策について

(イ) 交通安全対策について



(ウ) 緑の豊かさについて

(エ) 文化施設について

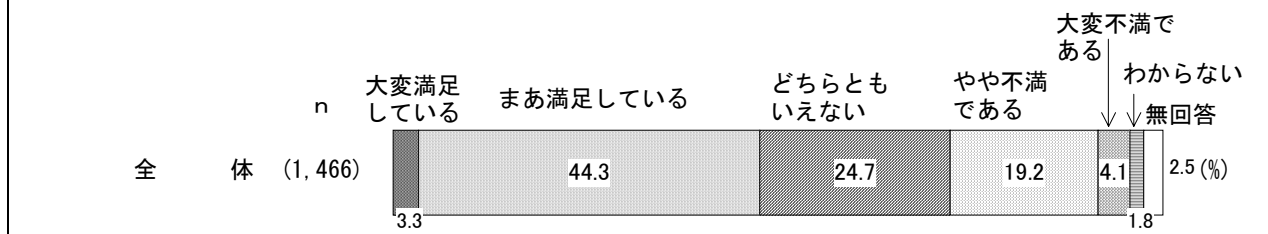


(5) 自然・周辺環境全般の満足度

◇『満足している』は約5割

問5 あなたは、問4の(ア)～(エ)のような自然・周辺環境全般について満足していますか。(〇は1つ)

<図表1-14>自然・周辺環境全般の満足度



自然・周辺環境に関する4つの項目の全体について、その満足度を聞いたところ、「大変満足している」(3.3%)と「まあ満足している」(44.3%)を合わせた『満足している』(47.6%)は約5割。一方、「やや不満である」(19.2%)と「大変不満である」(4.1%)を合わせた『不満である』(23.3%)は2割台半ばである。(図表1-14)

〔参考〕平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較 (単位: %)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成17年度調査	1,081	38.6	28.8
平成18年度調査	1,539	41.9	31.5
今回調査	1,466	47.6	23.3

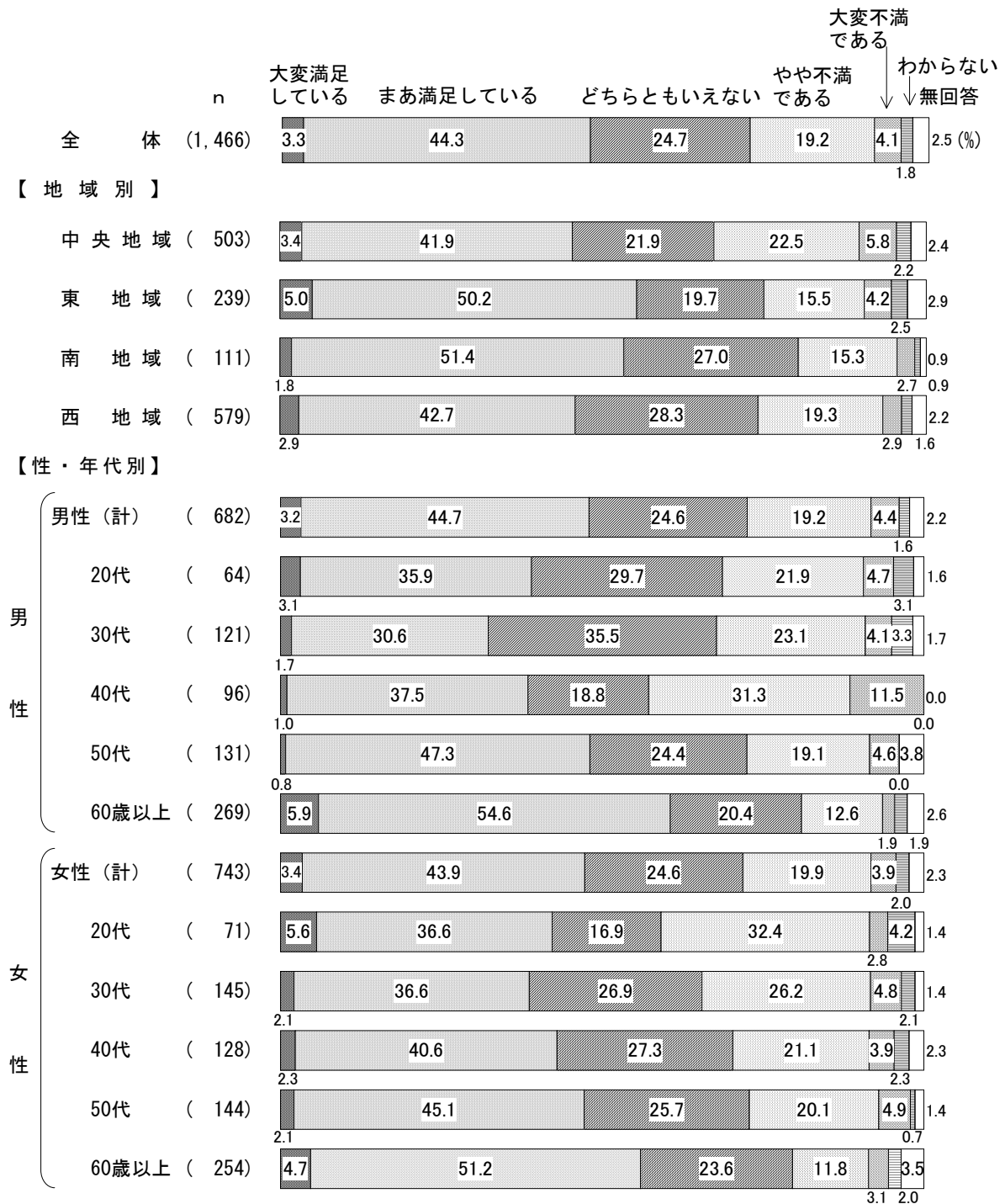
【地域別】

地域別で見ると、『満足している』は、“東地域”(55.2%)と“南地域”(53.2%)で5割台半ばと高くなっている。一方、『不満である』は、“中央地域”(28.3%)で約3割、“西地域”(22.2%)で2割を超えている。(図表1-15)

【性・年代別】

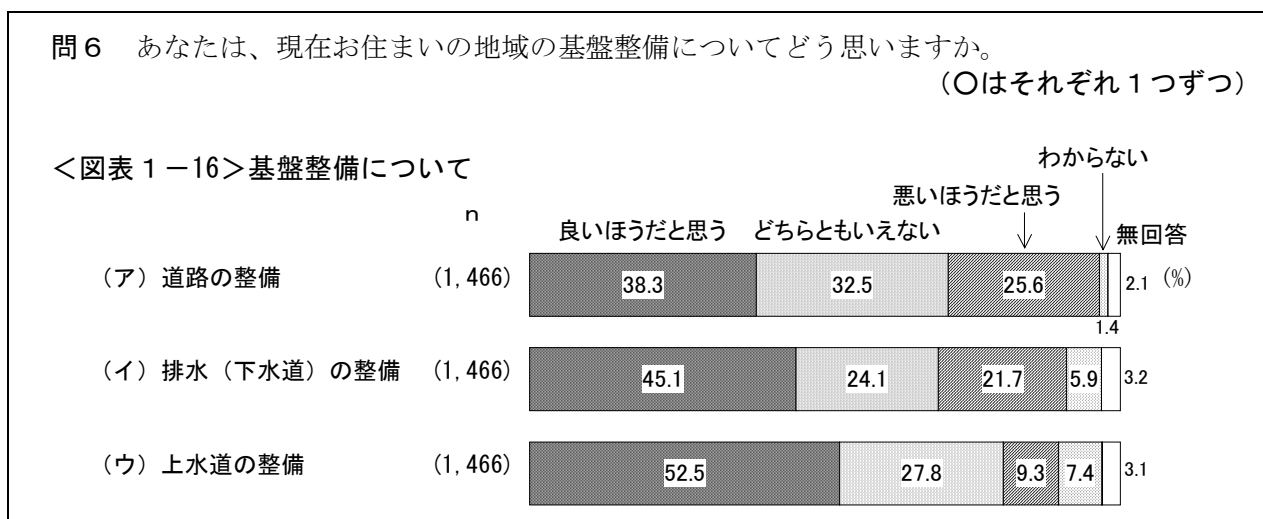
性・年代別で見ると、『満足している』は、男女とも年代が上がるほどおおむね増加しており、60歳以上で5割台半ば以上となっている。一方、『不満である』は、男性では40代(42.8%)が4割を超え他の年代に比べて高い。女性では20代(35.2%)で3割台半ば、30代(31.0%)で3割を超え、40代以降年代が上がるほど減少する。(図表1-15)

<図表 1-15> 自然・周辺環境全般の満足度／地域別、性・年代別



(6) 基盤整備について

◇「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉で5割を超える



基盤整備に関する3つの項目について、それぞれの良し悪しを聞いたところ、「良いほうだと思う」が最も高いのは、〈上水道の整備〉(52.5%)で5割を超える。次いで、〈排水(下水道)の整備〉(45.1%)が4割台半ばとなっている。〈道路の整備〉については、「良いほうだと思う」(38.3%)が約4割となっている。(図表1-16)

[参考] 平成15年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位: %)

	n		良いほう だと思う	どちらとも いえない	悪いほう だと思う	わからない
平成15年度調査	2,108	道路の整備	38.5	28.0	32.7	0.8
平成18年度調査	1,539		33.7	30.5	33.3	1.5
今回調査	1,466		38.3	32.5	25.6	1.4
平成15年度調査	2,108	排水(下水道)の 整備	49.5	25.2	20.1	5.2
平成18年度調査	1,539		43.2	26.3	23.2	6.1
今回調査	1,466		45.1	24.1	21.7	5.9
平成15年度調査	2,108	上水道の整備	53.9	29.3	10.8	5.9
平成18年度調査	1,539		51.3	29.0	10.7	7.5
今回調査	1,466		52.5	27.8	9.3	7.4

【地域別】

地域別でみると「良いほうだと思う」が〈道路の整備〉で“中央地域”(41.2%)が4割を超え、〈排水(下水道)の整備〉では“西地域”(49.2%)が約5割、〈上水道の整備〉で“西地域”(56.8%)が5割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。一方、「悪いほうだと思う」は、〈道路の整備〉で“南地域”(27.0%)が約3割、〈排水(下水道)の整備〉は、“南地域”(34.2%)が3割台半ば、〈上水道の整備〉で“東地域”(16.7%)が1割台半ばとなっている。(図表1-17)

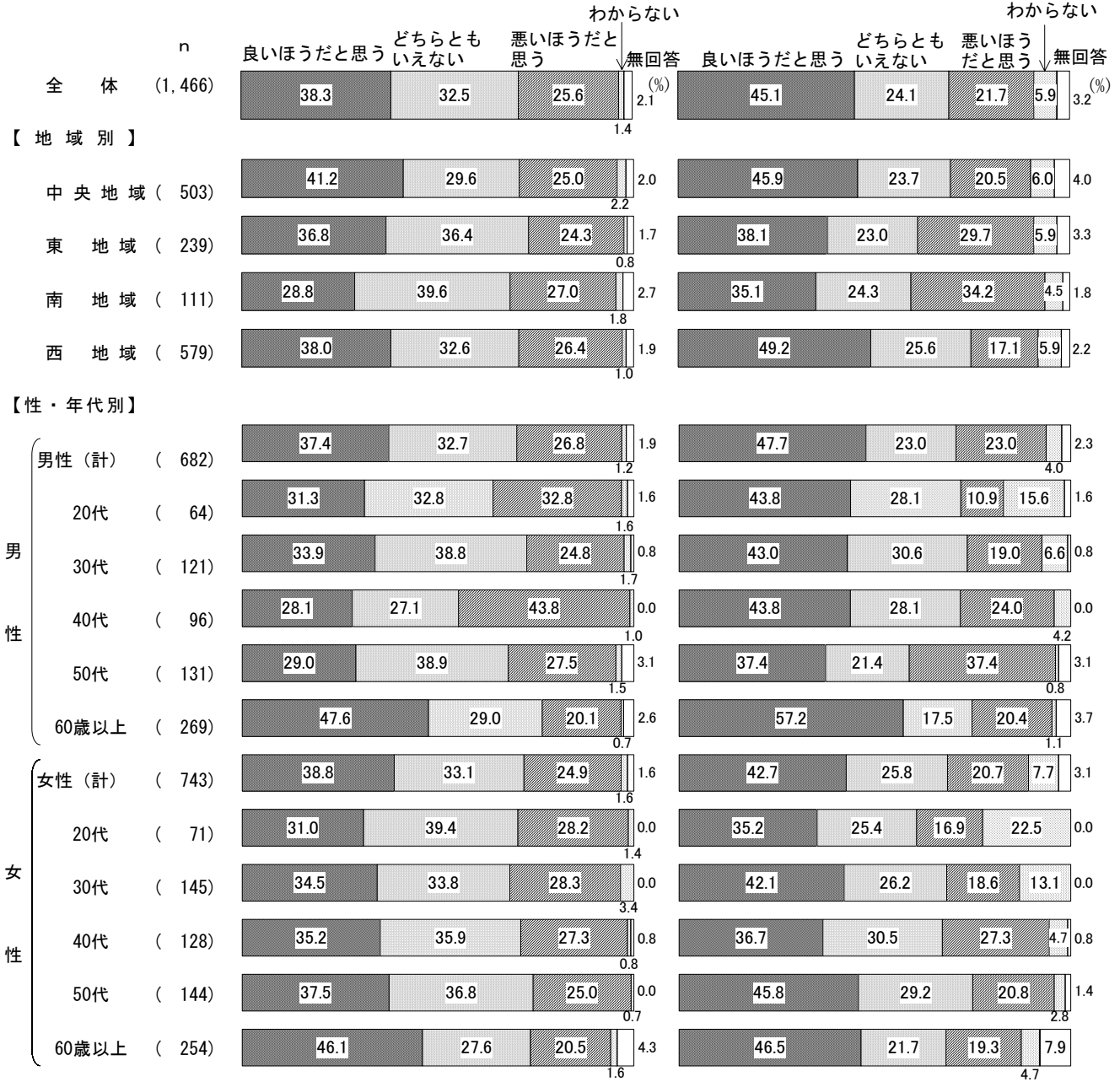
【性・年代別】

性・年代別でみると、〈道路の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の60歳以上(47.6%)で約5割、女性の60歳以上(46.1%)で4割台半ば、他の年代に比べて高くなっている。逆に、「悪いほうだと思う」は、男性の40代(43.8%)が4割台半ばとなっている。〈排水(下水道)の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の60歳以上(57.2%)で唯一約6割となっている。また、〈上水道の整備〉では、「良いほうだと思う」が男性の60歳以上(65.4%)で6割台半ばとなっており、女性は年代が上がるほど増加し、60歳以上(55.1%)で5割台半ばを超える。(図表1-17)

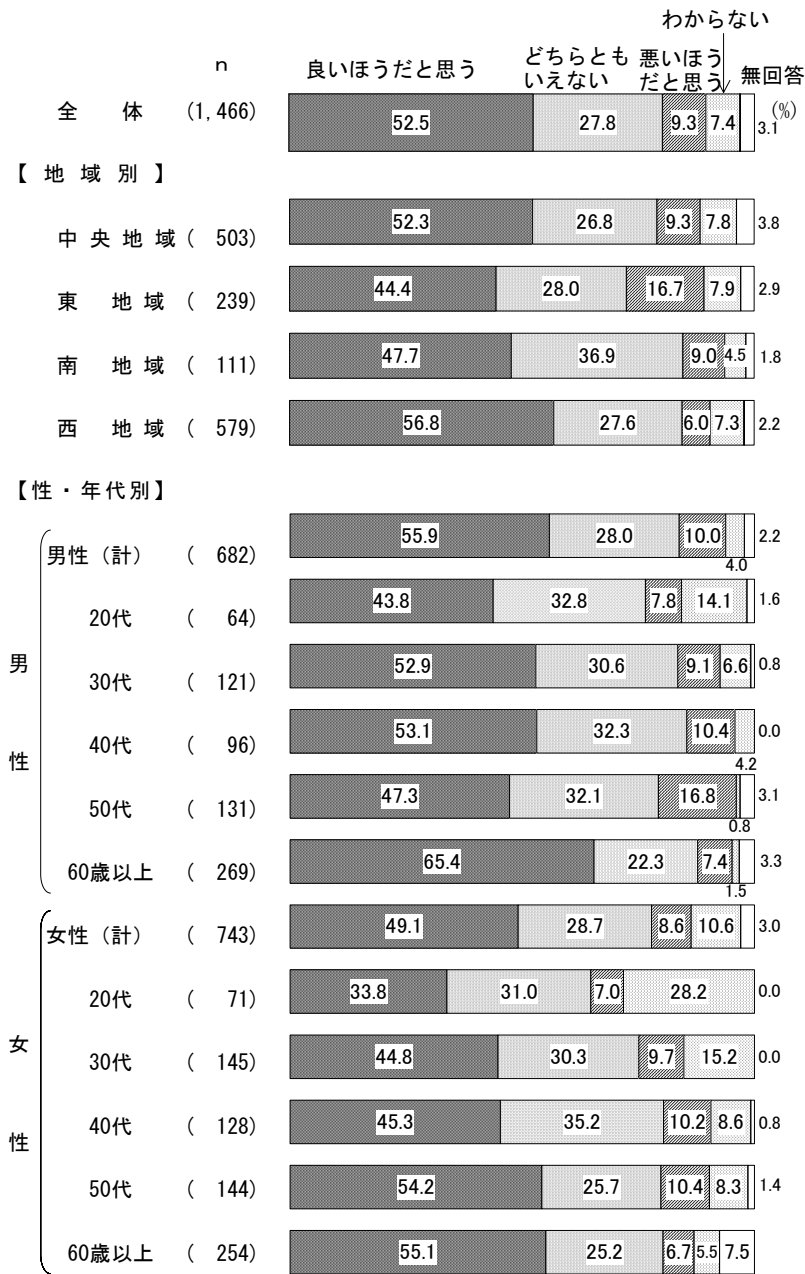
<図表1-17> 基盤整備について／地域別、性・年代別

(ア) 道路の整備

(イ) 排水（下水道）の整備



(ウ) 上水道の整備

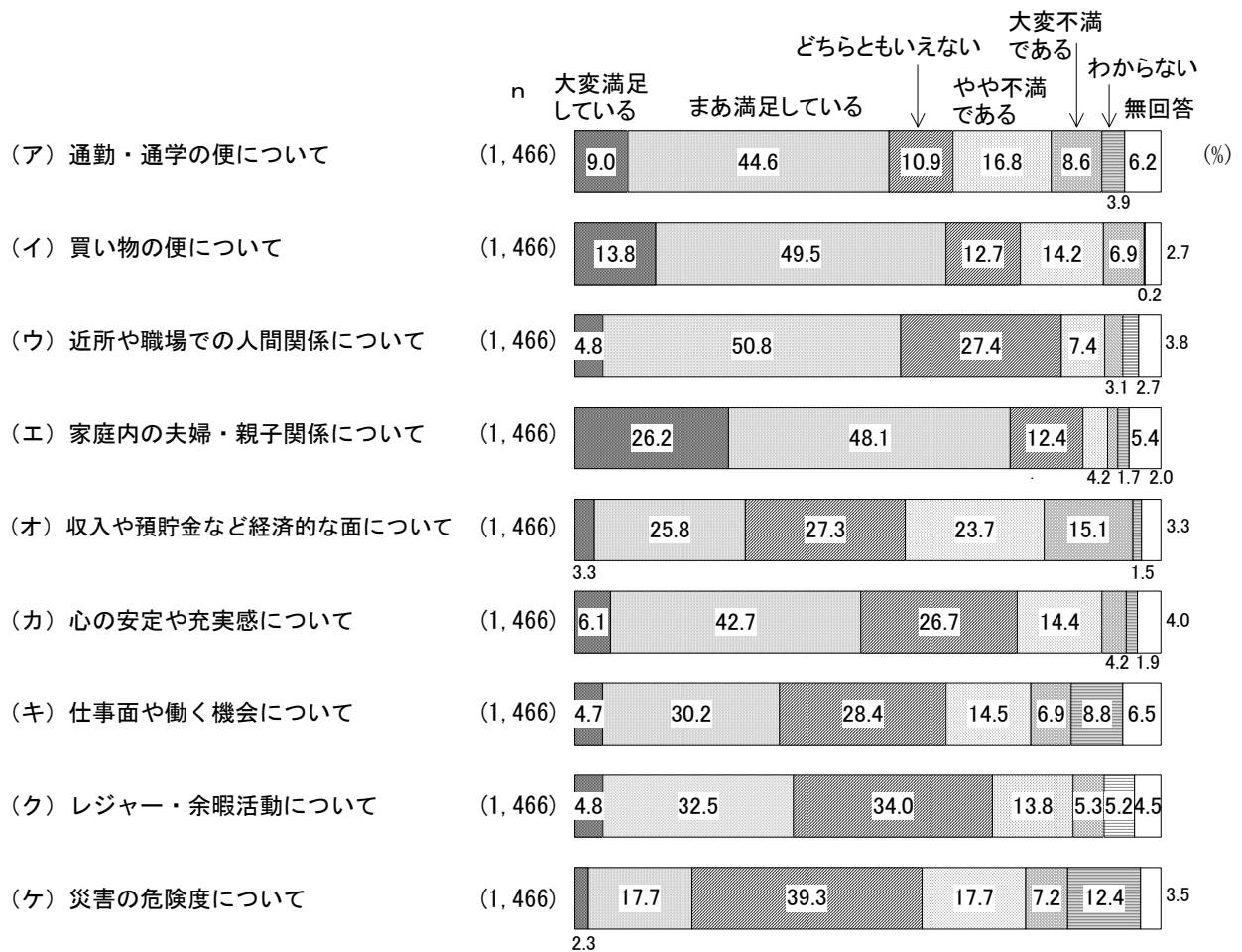


(7) 現在の生活の満足度

◇『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉で7割台半ば

問7 あなたは、現在の生活について、どの程度満足していますか。(〇はそれぞれ1つずつ)

<図表1-18>現在の生活の満足度



現在の生活に関する9つの項目について、それぞれの満足度を聞いたところ、「大変満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足している』が最も高いのは、〈家庭内の夫婦・親子関係について〉(74.3%)で7割台半ば。以下、〈買い物の便について〉(63.3%)、〈近所や職場での人間関係について〉(55.6%)と続く。「やや不満である」と「大変不満である」を合わせて、『不満である』とすると、9項目中7項目で『満足している』が『不満である』より多い中、〈収入や預貯金など経済的な面について〉と〈災害の危険度〉は、『不満である』が上回っている。(図表1-18)

[参考] 平成15年度・平成16年度・平成17年度・平成18年度の同様の項目による調査結果との比較

(単位：%)

	n 全体		『満足している』 (平成15年度は 『良いほう』)	『不満である』 (平成15年度は 『悪いほう』)
平成15年度調査	2,108	通勤・通学の便について	46.8	24.0
平成17年度調査	1,081		52.4	26.4
平成18年度調査	1,539		50.8	28.5
今回調査	1,466		53.6	25.4
平成15年度調査	2,108	買い物の便について	64.3	21.2
平成17年度調査	1,081		61.7	23.9
平成18年度調査	1,539		58.3	27.5
今回調査	1,466		63.3	21.1
平成16年度調査	1,433	近所や職場での人間関係について	65.1	8.6
平成17年度調査	1,081		56.1	9.4
平成18年度調査	1,539		52.9	11.5
今回調査	1,466		55.6	10.5
平成16年度調査	1,433	家庭内の夫婦・親子関係について	82.8	3.6
平成17年度調査	1,081		80.7	3.9
平成18年度調査	1,539		79.4	4.8
今回調査	1,466		74.3	5.9
平成16年度調査	1,433	収入や預貯金など経済的な面について	39.1	28.0
平成17年度調査	1,081		29.8	35.5
平成18年度調査	1,539		28.0	43.7
今回調査	1,466		29.1	38.8
平成16年度調査	1,433	心の安定や充実感について	61.2	10.7
平成17年度調査	1,081		50.7	16.5
平成18年度調査	1,539		47.1	21.6
今回調査	1,466		48.8	18.6
平成16年度調査	1,433	レジャー・余暇生活について	52.2	15.7
平成18年度調査	1,539		41.4	21.8
今回調査	1,466		37.3	19.1
平成16年度調査	1,433	仕事面や働く機会について	41.2	17.7
平成18年度調査	1,539		33.7	26.7
今回調査	1,466		34.9	21.4
平成15年度調査	2,108	災害の危険度	46.5	9.6
平成18年度調査	1,539		18.7	30.5
今回調査	1,466		20.0	24.9

【地域別】

地域別でみると、9項目中4項目で地域差があまりみられない。

地域差があるものとしては、〈通勤・通学の便について〉と〈買い物の便について〉の2項目において、『満足している』は、“西地域”（62.3%）、（73.4%）が6割を超え他の地域に比べて高くなっている。そのため、『不満である』は、〈通勤・通学の便について〉で“南地域”（40.5%）が4割、〈買い物の便について〉で“南地域”（30.6%）が3割と高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉において、『満足している』は、“南地域”（20.7%）が2割と他の地域に比べて低くなっている。

〈仕事面や働く機会について〉において、『不満である』は“南地域”（33.3%）が3割台半ばと他の地域に比べ高くなっている。

〈災害の危険度について〉において、『満足している』は、“東地域”（23.4%）が2割台半ばとなっているが他の地域に比べて大きな差はない。『不満である』は“南地域”（31.5%）が3割を超え他の地域に比べて高くなっている。（図表1-19）

【性・年代別】

性・年代別でみると、〈通勤・通学の便について〉では、『満足している』が男女ともに30代が高く、男性（61.9%）、女性（62.8%）と6割を超えている。一方、『不満である』は男性の40代（35.4%）で3割台半ばとなっている。

〈買い物の便について〉では、『不満である』が男性の30代（27.3%）で約3割、女性の50代（26.4%）で2割台半ばとなっている。

〈近所や職場での人間関係について〉では『不満である』が男性の40代（17.7%）で約2割、女性の20代（18.3%）で約2割となっている。

〈家庭内の夫婦・親子関係について〉では、『満足している』がいずれの性・年代においても多数を占めているが、中でも、男性の30代（79.4%）と女性の40代（78.9%）で約8割と高くなっている。

〈収入や預貯金など経済的な面について〉では、『不満である』が男女ともに20代（51.5%、50.7%）で5割台と高くなっている。

〈心の安定や充実感について〉で『満足している』がどの年代も4割以上となっている。

〈仕事面や働く機会について〉では、『満足している』は、男性では40代（50.0%）が5割で、女性では20代（38.1%）が約4割と、他の年代に比べて高くなっている。

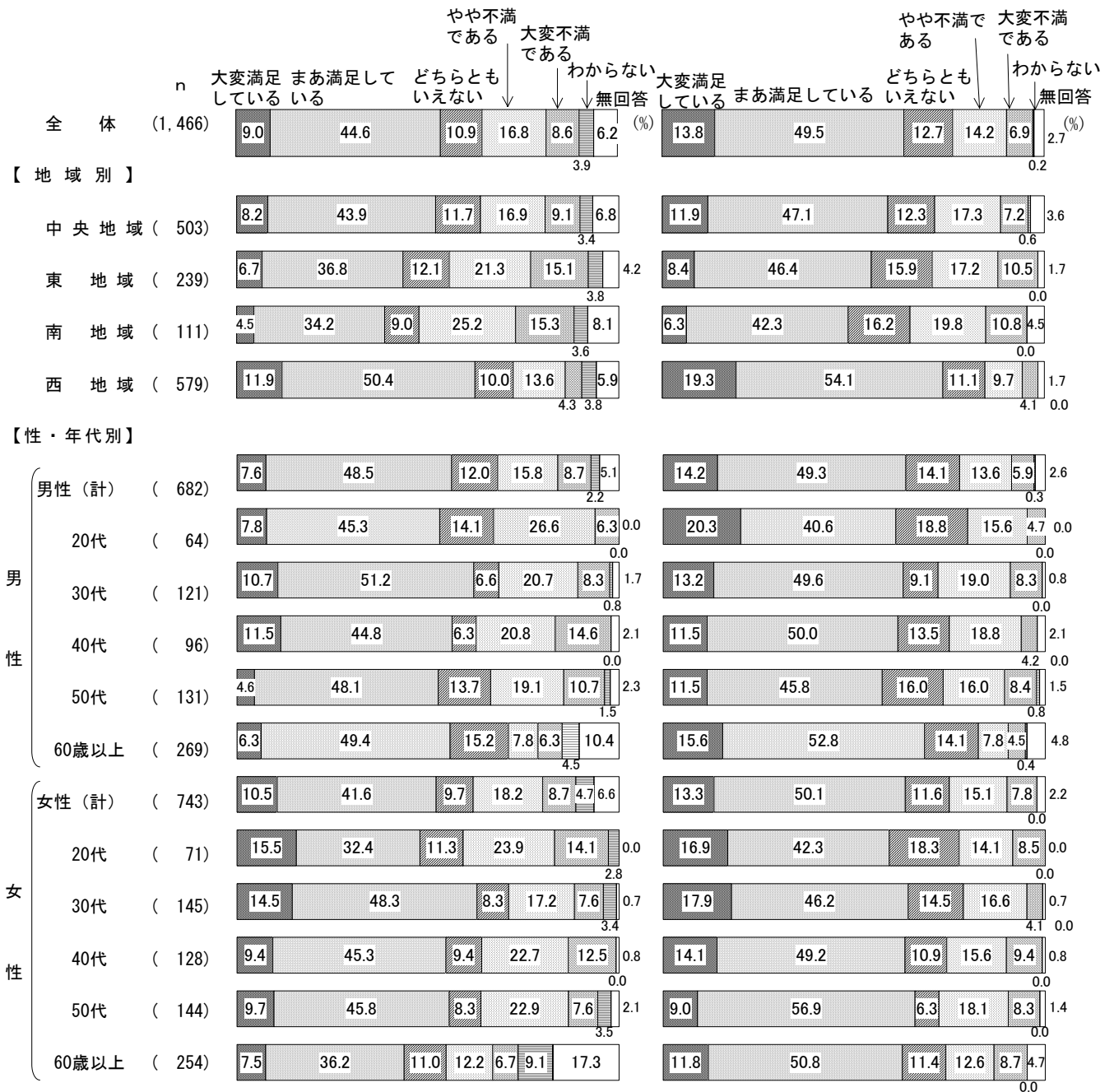
〈レジャー・余暇活動について〉では『満足している』が男性の30代（50.4%）で5割、女性の20代（43.7%）で4割台半ばとなっている。

〈災害の危険度について〉では、『不満である』が、女性の20代（40.9%）で唯一4割を超え、他の年代に比べて高くなっている。（図表1-19）

<図表 1-19> 現在の生活の満足度／地域別、性・年代別

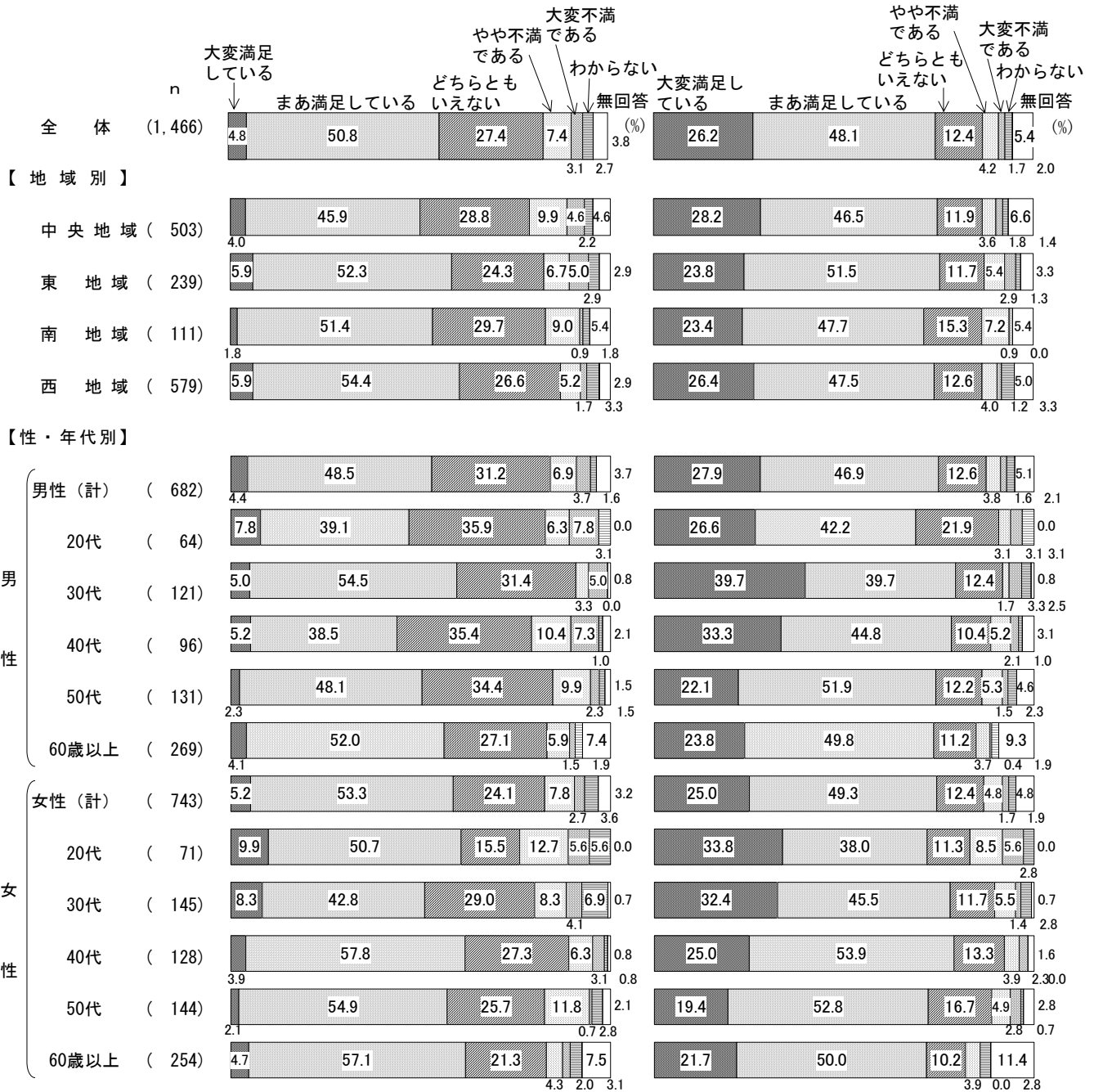
(ア) 通勤・通学の便について

(イ) 買い物の便について



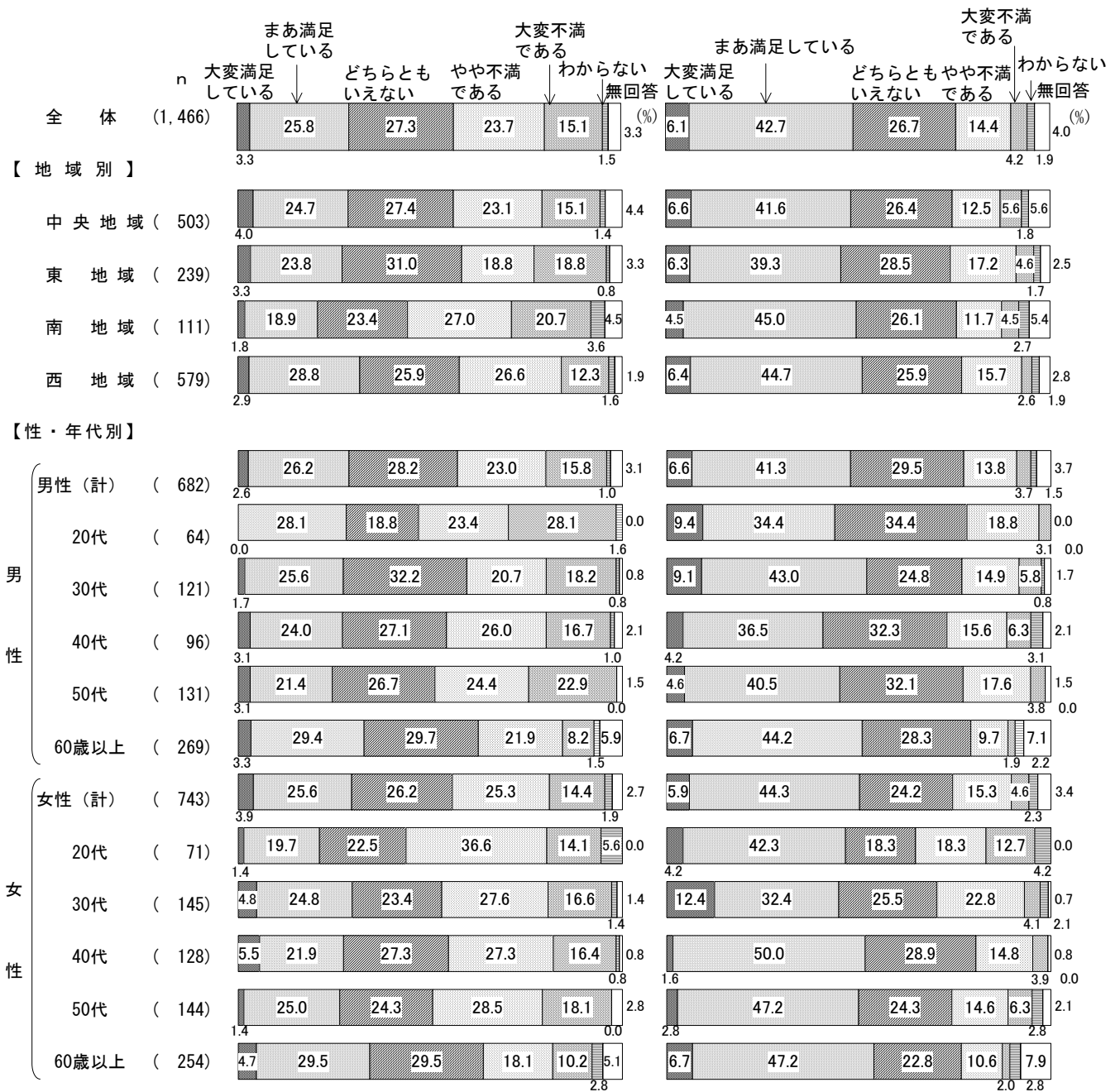
(ウ) 近所や職場での人間関係について

(エ) 家庭内の夫婦・親子関係について



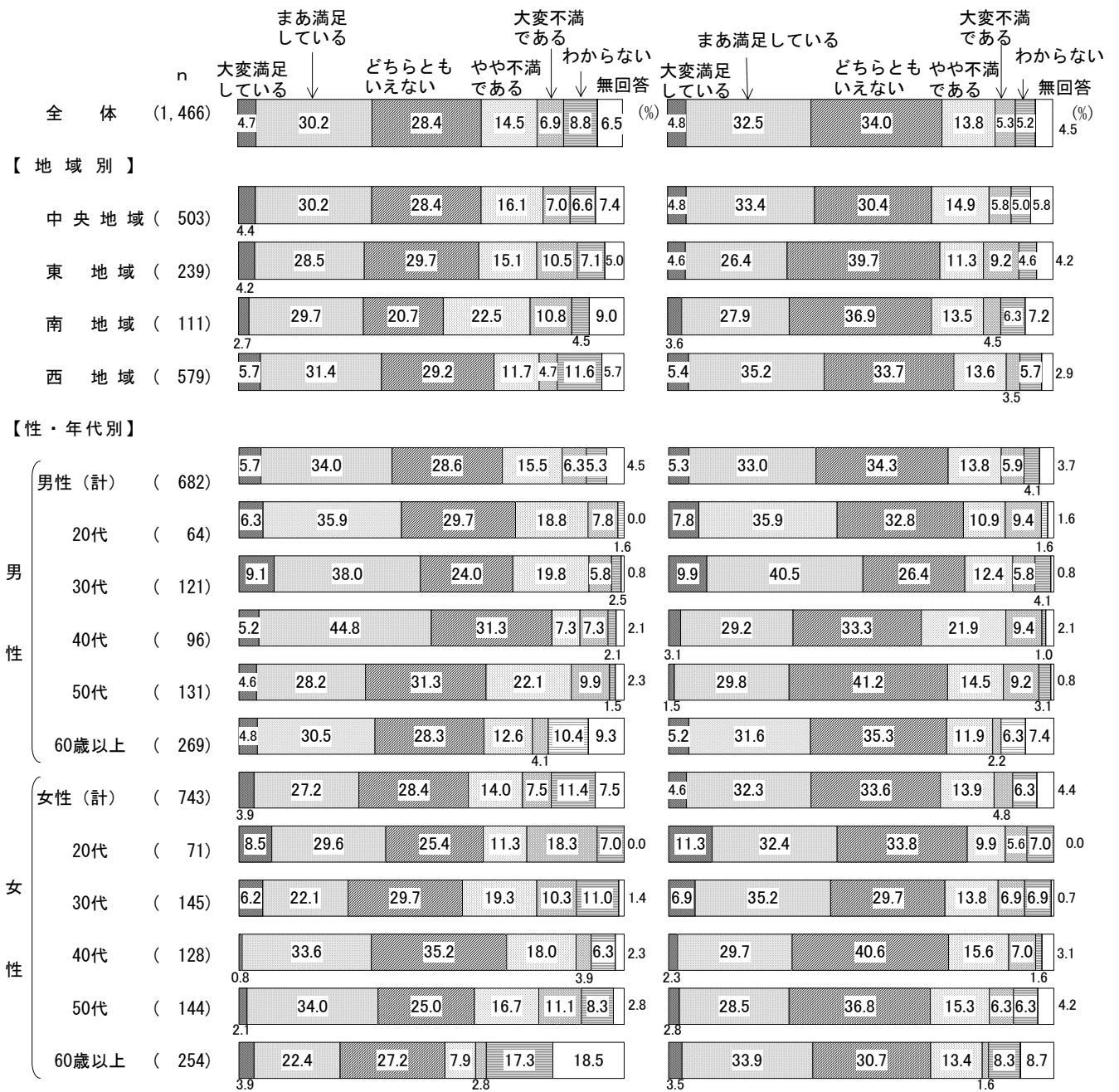
(オ) 収入や預貯金など経済的な面について

(カ) 心の安定や充実感について

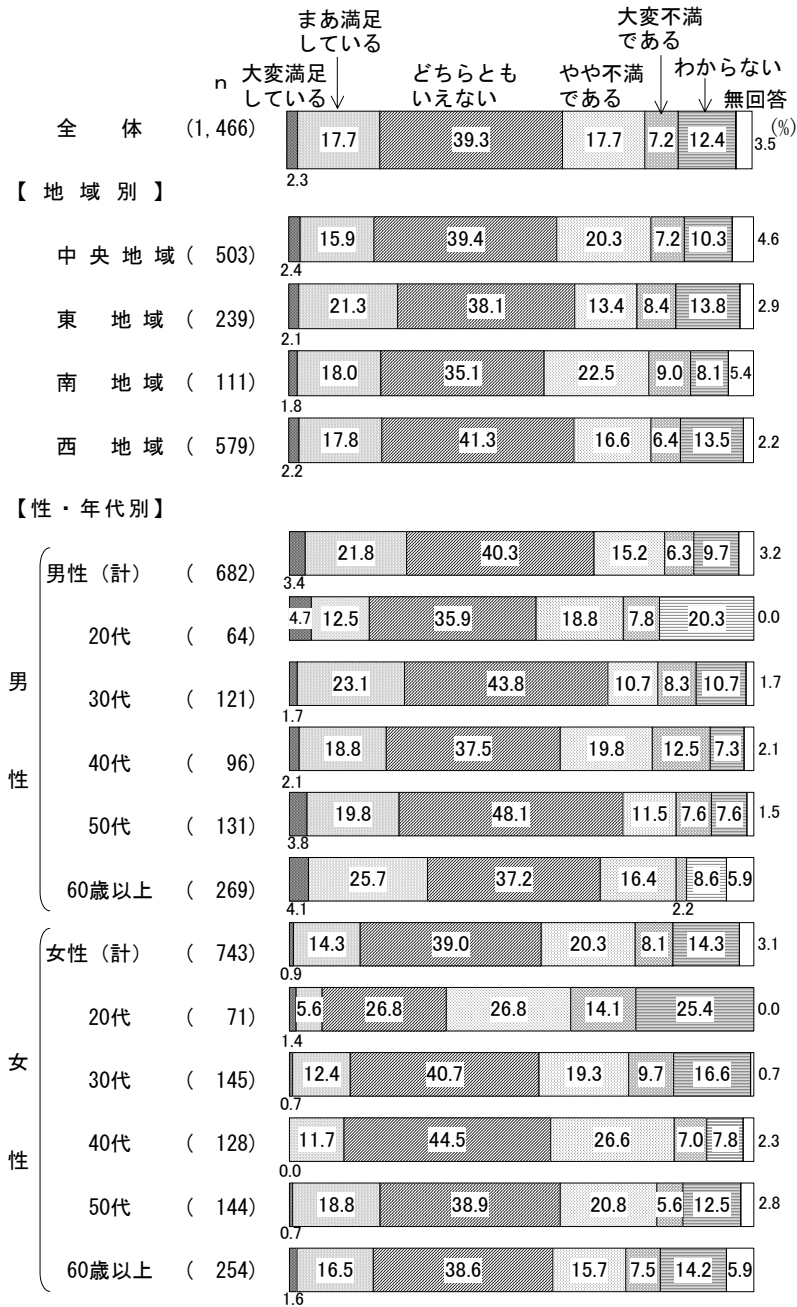


(キ) 仕事面や働く機会について

(ク) レジャー・余暇活動について

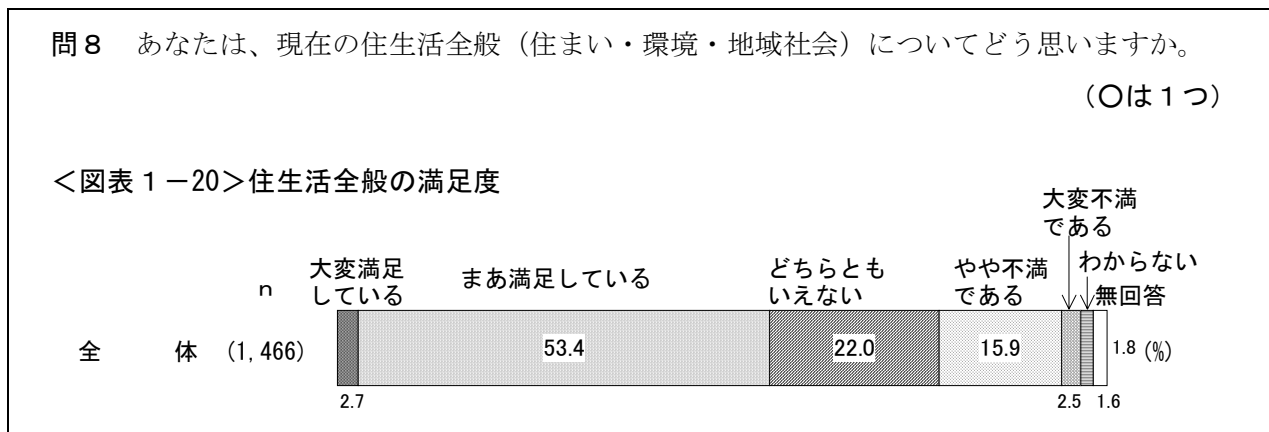


(ケ) 災害の危険度について



(8) 住生活全般の満足度

◇『満足している』が5割台半ば



現在の住生活全般（住まい・環境・地域社会）に関する満足度を聞いたところ、「大変満足している」（2.7%）と「まあ満足している」（53.4%）を合わせた『満足している』（56.1%）は5割台半ばと多くなっている。一方、「やや不満である」（15.9%）と「大変不満である」（2.5%）を合わせた『不満である』（18.4%）は約2割である。（図表1-20）

[参考] 平成16年度・平成17年度・平成18年度の「住宅の満足度」の調査結果（参考比較）

住宅の満足度 (単位：%)

	n 全体	『満足している』	『不満である』
平成16年度調査	1,433	69.0	14.1
平成17年度調査	1,081	65.3	30.2
平成18年度調査	1,539	66.1	31.0

住生活全般の満足度

今回調査	1,466	56.1	18.4
------	-------	------	------

【地域別】

地域別でみると、『満足している』は、“西地域”（61.8%）で6割を超え最も高く、“東地域”（54.4%）が5割台半ばと続く。（図表1-21）

【性・年代別】

性・年代別でみると、『満足している』が60歳以上では男性（65.4%）、女性（61.8%）で6割を超えている。一方、『不満である』は、男性の40代（26.0%）、女性の50代（22.9%）が2割台とそれぞれ他の年代より高くなっている。（図表1-21）

<図表 1-21> 住生活全般の満足度／地域別、性・年代別

